

東京大学国語研究室蔵 黒川文庫目録〈辞書之部〉し・す

藤本 灯・林 禊映
田中 草大・平能 一創

本稿は、東京大学国語研究室蔵黒川文庫〈辞書之部〉「し」「す」の目録である。「あ」「う」「え」「お」、「か」「さ」についてはそれぞれ『日本語学論集』第六号(2010)、第七号(2011)、第八号(2012)に既収である。

(い)「印度紙葉考証」(か)「菅公聖撰十二月往来之文」「翰堂階梯」「神名日文伝」(き)「錦耕商売往来」(け)「藝林枝葉」「見聞雑書録」

【凡例(し・す)】

本稿では、原則として冠称を除く書名(外題)の頭音が「し」「す」に該当する書を掲載したが、次のように処理した場合がある。*()内は収録部。

(し)「校正悉曇字記」「詞葉新雅」「増補新令字解」

・「聚分略韻」(L63159 ～ 63174)は「聚分韻略」として配した。

・各部の補訂として、本稿末に以下の書を収めた。

鹽竈詣文章 しおがまもうでぶんしょう

刊一卷一冊 江戸後期 27・317 L67173

○江戸後期刊、袋綴、利休白茶色無地原表紙、楮紙、169×128^サ、単辺、無界、一二丁、一頁五行、漢・平、図

(墨印、塩竈浦全図等)、序跋なし、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、東図、「東大」、国語

〈外題〉『名所ノ和歌ノ画入』鹽竈詣文章(しほかまふてぶんしょう)「御領内神社佛閣名所旧跡獨案内方角」

〈内題〉・卷首…『塩(しほ) かま詣(ままぎ)』
〔刊記〕

仙臺園分町十九軒

西村治右衛門

御書物底品

同 池田屋源 藏

同 相沢屋甚二郎

字音かなづかひ じおんかなづかひ 本居宣長

刊一卷一冊 江戸中期 26-82 L62834

○安永五年(1776)刊、袋綴、錆青磁色布目地原表紙、楮紙、26.5×17.7^サ、単辺、無界、六一丁、一頁九行、漢・片・平、図(喉音三行分生図等)、書入(朱褐)、安永四年(1775)須賀直見序・同年自序、跋なし、虫損
〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語
〔外題〕『字音かなづかひ』

〔内題〕・自序…『字音迦那豆河比(モジゴエノカナヅカ)』

・序・目録・卷首・尾・小口下…『字音假字用格』
・柱…『字音かな』

〔刊記〕安永五丙申正月發行

日本橋壹町目

江戸書林

松坂本亭

須原屋茂兵衛

田丸屋正 藏

勢州書林

同所日野町

柏 屋兵 助

寺町通松原上^ル町 菊

屋七良兵衛

寺町通五条上^ル町

正本屋九兵衛

寺町通錦小路上^ル町

錢 屋利兵衛

字音かなづかひ じおんかなづかひ 本居宣長

刊一卷一冊 江戸中期 27-331 L67307

○安永五年(1776)刊、袋綴、瓶覗色布目地原表紙、楮紙、25.6×18.1^サ、単辺、無界、六一丁、一頁九行、漢・片・平、図(喉音輕重等第図等)、書入「一讀了後記之(三字胡粉で消す) 真頼」(褐墨)、安永四年(1775)須賀直見序・同年自序、跋なし、他七冊と合帙
〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔橋印藏書〕
〔表紙〕(右・直・朱・真頼本／(墨) 書入本
〔外題〕『字音かなづかひ』

〔内題〕・序・目録・卷首・尾…『字音假字用格』

・序(自序)…『字音迦那豆河比』
・小口下…『字音格』
・柱…『字音かな』

〔刊記〕

勢州松坂日野町

柏 屋兵 助

安永五年

書林

同所本町

丙申・春發行

田丸屋正 藏

京都寺町四条上ル町

錢 屋利兵衛

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂兵衛

同 浅草茅町二丁目

須原屋伊八

發行

同 日本橋通二丁目

山城屋佐兵衛

同 西國横山町三丁目

和泉屋金右衛門

同 芝神明前

岡田屋嘉七

京都二條通升屋町

出雲寺文治郎

肥前佐賀白山町

紙 屋惣右衛門

書林

大坂南久寶寺町

榎並屋小兵衛

同 心齋橋備後町

近江屋平助

同 心齋橋通南久寶寺町

伊丹屋善兵衛

字音假字用格辨誤 じおんかなづかい(べん) 大沢赤城

刊四卷四冊 明治期 26-84 L67427 ~ 67430

○明治一九年(1886)刊、袋綴、黄檗色卍繫ぎ(艶出)原表

紙、楮紙、23.0 × 15.2 寸、単辺、無界、①三四②三〇③三

五④三三丁、一頁一〇行、漢・片、図(墨印)、喉音三行分生

圖等)、序跋なし

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔扉〕〔故本居宣長先生著述〕故赤城大澤先生辨誤〕／字音

假字用格辨誤 中本四冊／東京 高野蔵版

〔外題〕『赤城編／字音假字用格辨誤 一』

〔内題〕・扉・卷首・尾・柱：『字音假字用格辨誤』

・小口下：『字音弁誤』

〔刊記〕明治十八年十一月十九日板權免許

同 十九年一月 出版

著述人 故本居宣長

辨誤人 故大澤四海

出版人 東京府平民 高野周助

京橋區弓町十三番地

東京日本橋通三丁目 丸善書肆

同 神田神保町 中西屋邦大

同 南傳馬町一丁目 叢書閣

同 同 吉川半七

同 日本橋通一丁目 北畠茂兵衛

横濱弁天通四丁目 丸善書店

大阪久宝寺町四丁目 叢書閣

西京河原町通り 大黒屋書舖

名古屋京町一丁目 丸屋五郎

金沢片町 益智館

長崎引地町 鶴屋常藏

賣 捌 書 肆

〔訂正〕字音仮字便覧 じおんかなべんらん 岡野伊平

刊一卷一冊 明治期 26-168 L66996

○明治一七年(1884)刊、袋綴、黄蘗色無地原表紙、楮紙、
22.4 × 15.0^サ、双边、墨界、二六丁、一頁一〇行、漢・片

・平、明治一六年(1883)自序、跋なし、他二冊と合帙

〔印記〕道、帝図、「東大」、国語

〔扉〕岡野伊平編／〔訂正〕字音假字便覧 全／静観堂蔵板

〔外題〕『〔訂正〕字音假字便覧〔岡野伊平編〕 全』

〔内題〕・目錄・巻首・尾：『〔訂正〕字音假字便覧』

・小口下：『字音カナ便覧』

・柱：『訂正字音假字便覧』

〔刊記〕明治十七年五月十四日 版權免許

同年七月 出版

東京府平民

編述人 岡野 伊平

神田區皆川町三番地

東京府平民

出版人 關 三二

本郷區駒込西片町十番地

發兌書誌 東生龜次郎

日本橋區通旅籠町二番地

字音仮名便覧 じおんかなべんらん 清水浜臣

刊一卷一冊 明治期 27-345-5 L67347

○明治三年(1870)刊、折本、黄蘗染色布地原表紙、楮紙、

16.6 × 6.3^サ、单边、無界、一五折、一頁八行、漢・片・

平、書入(朱墨・紙背)、序なし、享和二年(1802)自跋・

明治三年岡本保孝跋、他一六冊と合帙

〔印記〕頼、「頼」、道、東図、「東大」、国語

〔表紙〕(右・簽・墨)黒川

〔外題〕『字音假名便覧』

字音考 じおんこう 佐藤誠実

写一卷一冊 明治期 27-331 L66687

○明治期写、袋綴(仮綴)、淡香色無地原表紙、楮紙、24.9

× 17.2^サ、原稿用紙、三九丁、一頁一〇行、漢・片・羅、

書入(褐)、序跋なし、他七冊と合帙

〔印記〕道、前、帝図、「東大」、国語

〔表紙〕(右・直・墨)佐藤誠實著

〔外題〕『字音考』

〔内題〕・巻首：『字音考』

〔国字分声〕詩海錦帆 しかいきんぱん 実順

刊八卷四冊 江戸中期 26-85 L63151 ~ 63154

○明和四年(1767)刊、袋綴、藍鼠色疋繫ぎ(紗綾型)(艶

出)原表紙、楮紙、26.3 × 18.5^サ、左右双边、墨界、①五

三②四六③四六④四九丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、

明和四年河内笹泰運慈忍序、跋なし、虫損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、

〔掃葉山房藏書〕

〔表紙〕(①)右・直・朱) 玩世道人纂

〔外題〕『〔國字／分聲〕詩海錦帆 一二』

〔内題〕・序・小口下…『詩海錦帆』

・卷首・尾…『〔國字／分聲〕詩海錦帆』

・柱…『錦帆』

〔刊記〕明和四年丁亥四月良辰

問ノ町押小路下_ル町

林 權 兵 衛

堀川仏光寺下_ル町

河南四郎右衛門

綾小路麩屋町東入_ル町

山田三郎兵衛

室町六角下_ル町

田原勘 兵 衛

勢州津京口山形屋

大森傳 右衛門

詩學自在 しがくじざい 大窪詩仏・糸井榕齋

刊二卷二冊 江戸後期 26-87 L67482・67483

○文化六年(1809)刊、袋綴、薄錆青磁色無地原表紙、楮紙、15.4×10.8_サ、左右双辺、墨界、上四六・下五七丁、

一頁八行、漢・片、訓点付刻、文化六年北山老人序、跋なし、広告

〔印記〕〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔見返し〕文化己巳新鑄ノ〔天民先生ノ君鳳先生〕同輯ノ

詩學自在(全二冊)ノ平安書肆(錦山堂ノ高鱗堂

ノ文錦堂)合梓

〔外題〕『詩學自在 上』

〔内題〕・見返し・序・目録・卷首・尾・柱…『詩學自在』

・小口下…『詩學自在』

〔刊記〕文化六年己巳歲秋七月

西 村 源 六

江戸書林

和泉屋庄次郎

伏見屋善 六

京都書林

林 伊兵衛

加 藤新兵衛

植 村藤右衛門

〔熟語類聚〕詩學字引大成 しがくじびきたいせい 藤原良国

刊一七卷一七冊 江戸後期 26-86 L66613 ~ 66629

○安政五年(1858)刊、袋綴、藍鼠色菊花紋(艶出)原表紙、楮紙、18.8×13.0_サ、単辺、墨界、①七六②七四③七

八④八九⑤六五⑥七八⑦九三⑧七三⑨八〇⑩七四⑪七二⑫七

九⑬八〇⑭六一⑮六二⑯七一⑰九三丁、一頁八行、漢・片、訓点付刻、漆窓老人序、安政三年(1856)藤澤甫跋、杉箱

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔蘊綿堂〕、他二種

〈見返し〉(箱戸) 皇都藤良國先生輯／〔熟語類聚〕詩學字

引大成〔全部／十七冊〕／〔東都書林

稻田玉山堂／浪華書林 岡田羣玉堂〕梓

〈外題〉『〔熟語／類聚〕詩學字引大成 〔二二畫〕 壹』

〈内題〉・見返し…『詩學字引大成』

・序・目錄・①⑤⑦⑩尾・柱…『詩學字引』

・卷首・⑥尾…『〔熟語／類聚〕詩學字引』

〈刊記〉安政五年戊午冬

皇都書林 中川藤四郎

東都書林 稻田佐兵衛

浪華書林 岡田茂兵衛

皇都書林 中川藤四郎

日本橋通壹町目

東都書林 須原屋茂兵衛

同 貳町目

山城屋佐兵衛

同 須原屋新兵衛

南傳馬町壹町目

山城屋政 吉

芝神明前

岡田屋嘉 平

同

和泉屋吉兵衛

同

内野屋弥平治

横山町壹町目

出雲寺萬次郎

同 三町目

茅町貳町目

和泉屋金右衛門

同 須原屋伊 八

名古屋本町

尾州書林

心齋橋筋本町

永樂屋東四郎

心齋橋筋本町

浪華書林

心齋橋筋博勢町角

河内屋藤兵衛

同 河内屋茂兵衛

詩学小成 しがくしようせい 千葉玄之

刊四卷四冊 江戸中期 26-88 L66454 ~ 66457

○明和六年(1769)刊、袋綴、錆青磁色無地原表紙(辞書印

なし)、楮紙、15.5×10.8寸、単辺、墨界、①六六②六七③

五八④四六丁、一頁八行、漢・片、訓点付刻、明和六年紀徳

民序・同年自序、同年朝倉福跋

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『詩学小成 一』

〔内題〕・序・跋・目錄・凡例・卷首・尾・柱…『詩学小成』

・小口下…『詩学小成』

〔刊記〕千葉茂右衛門著

明和六巴丑春三月刻成

日本橋北室二丁目

東都書林 須原屋市兵衛梓

字学津梁・正字千文 じがくしんりょう・せいじせんもん

伝起儒・李登

刊一卷一冊 江戸中期 27-331 L66916

○宝曆五年(1755)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、26.8×17.8^サ、単辺、無界、二七丁、一頁四行、漢、宝曆五年鳳岡関思恭序、跋なし、広告(崇文堂蔵版書目)、他七冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『字学津梁(正字千文/関思恭考)』

〈内題〉・序…『翻刻正字千文』

・卷首…『字学津梁』『正字千文』

・尾…『正字千文』

・小口下…『字学津梁』

・柱…『楷書歌訣』

〈刊記〉寶曆五年乙亥三月

日本橋南二丁目

東都書肆 前川六左衛門

詩学類語 しがくる(さ) 橘桂洲

刊六卷六冊 江戸中期 26-90 L62787 ~ 62792

○江戸中期刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、22.7×16.2^サ、単辺、無界、①三三②四四③五二④三七⑤四五⑥三九丁、一頁七行、漢・片、書入(朱藍)、貞享五年(1688)荔齋熊谷散人序、同年自跋、各冊表紙に目録(朱筆)、虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔坂井蔵書〕、

他二種

〈外題〉『詩學類語 一』

〈内題〉・序・目録・卷首・尾…『詩學類語』

・小口下…『詩学類語』

・柱…『詩類』

〈刊記〉京都

書林 小島彌三右衛門梓

詩学類語 しがくる(さ) 橘桂洲

刊六卷六冊 江戸中期 26-91 L66708 ~ 66713

○江戸中期刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、22.5×16.0^サ、単辺、無界、①三三②四四③五二④三七⑤四五⑥三九丁、一頁七行、漢・片、書入(朱墨)、貞享五年(1688)荔齋熊谷散人序、同年自跋

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図(帙)、〔東大〕、国語、

他一種

〈外題〉『詩學類語 (卷之一)』

〈内題〉・序・目録・卷首・尾…『詩學類語』

・小口下…『詩字類語』

・柱…『詩類』

〔刊記〕京都

書林 小島彌三右衛門梓

詩家推敲 しかすいこう 大典頭常

刊二卷二冊 江戸後期 26-89 L67329・67330

○江戸後期刊、袋綴、薄縹色卍繫ぎに雲紋と丸龍紋原表紙、
楮紙、22.5 × 15.7^サ、単辺、無界、乾五二・坤五四丁、一
頁一一行、漢・片、訓点付刻、書入（朱）、寛政一〇年
（1798）自序、跋なし、乾巻に切紙、虫損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『詩家推敲 乾』

〔内題〕・序・目錄・凡例・卷首・尾・小口下・柱…『詩家
推敲』

〔刊記〕京都三條通升屋町

御書物所

出雲寺和泉掾

字義 じぎ 田中大蔵

刊二卷六冊 江戸後期 26-92 L62973～62978

○文政七年（1824）刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、
26.7 × 18.4^サ、単辺、墨界、①四五②四一③四一④四四⑤

四五⑥四三丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、文政七年津
阪孝緯序、跋なし

〔印記〕頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔見返し〕文政甲申新鐫／田中大蔵著／字義／修道館蔵梓

〔外題〕『字義 上之一』

〔内題〕・見返し・卷首・尾・小口下・柱…『字義』

字鏡 じぎょう

↓ 世尊寺本字鏡 せそんじぼんじぎょう

字鏡集 じぎょうしゅう 菅原為長

写二卷一冊 江戸後期 26-94 L63270

○天保一二年（1841）写、袋綴、縹色菊花二重亀甲繫ぎに龍
紋（艶出）原表紙、楮紙、27.0 × 19.6^サ、無辺、無界、五
八丁、一頁四行、漢・片、序跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「清水濱臣蔵
書」、「泊酒舎蔵」

書、「泊酒舎蔵」

〔表紙〕（右・直・朱）春村寫本

〔外題〕『字鏡集（清水濱臣本）』

〔内題〕・卷首・尾・小口下…『字鏡集』

〔奥書〕字鏡集はいといたう要ある書にて年ころ得まほしと
は／おもひなからも世にひろく流布せるにしもた
はやすくもと／出かたくていたつらに過し来つる

を此程ゆくりなくたつさへ／来て見する人ありひらきみれば故清水濱臣の家の／本なりうれしともうれしくてやかて人におほせて写させ／そめしをかくていつかむゆかすくるほどに又さきの人あたし本／もて来てこは故榎齋翁のもたる本にて今もその家に／ひめもたるをからうしてとうて来にたり濱臣のと取て／いかゝあらむこなたかなたたくらへ見よかしすこしもまされる／かた物せむこそよかめれとあればとりあへずあはせみるに彼の／かたは文字の数そこら多くて形状の古体なるはたこれ／の本にこよなうまされりされはこの本は写さして榎齋／のをみなから写しつたゝしかうやうの本ありとしらむも／さはいへと物まなひのひとつなめればむなく反故にはなさ／しとてかくなむ

天保十二年三月

黒河春村

字鏡集

じきようしゅう 菅原為長

写二〇卷五冊 江戸後期 26-96 L62767 ～ 62771

○江戸後期写、袋綴、遠州茶色無地原表紙、楮紙、27.2 × 18.9^㉞、無辺、無界、①九五②八二③八三④一〇一⑤一一〇
丁、一頁四行、漢・片、序跋なし、切紙（築島裕氏筆）
〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、他一種

（墨滅）

〈表紙〉①右上・直・朱）東第四

①右下・直・墨）共五冊

〈外題〉『字鏡集 一二』

〈内題〉・巻首・尾・小口下…『字鏡集』

〈切紙〉裕云 本書は二十巻本の前半の本

なる零本なり 系統は応永

本なるが如し

一九五五・五・二二

字鏡集 じきようしゅう 菅原為長

写二〇卷二〇冊（卷七～二〇欠） 江戸後期

26-97 L63035 ～ 63040

○江戸後期写、袋綴、①～③鳥の子地に照柿色斜刷毛原表紙・④～⑥鳥の子地に舛花色草花唐草紋原表紙、楮紙、26.8 × 18.8^㉞、無辺、無界、①三〇②四八③四二④四〇⑤三七⑥四六丁、一頁四行、漢・片、序跋なし ①～③、④～⑥の取り合わせ本か）

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉①～③右下・直・朱）共三

〈外題〉『字鏡集 一』

〈内題〉・扉・巻首・尾…『字鏡集』

・小口下…『字鏡』

字鏡集 じきようしゅう 菅原為長

写二〇卷二〇冊(卷四〜二〇欠) 江戸後期 26.98

L62939 ~ 62941

片、訓点付刻、序なし、元和六年(1620)自跋、二冊合綴、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔不羈斎圖書記〕、〔玖島藏書〕

○江戸後期写、袋綴、薄柿色横刷毛目原表紙、楮紙、27.4×18.9[㊦]、無辺、無界、①四八②五〇③四五丁、一頁四行、漢

・片、序跋なし、虫損、各冊表紙に目録(朱筆)

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕①③右上・直・朱)め

①③右下・直・墨) 足代權大夫藏

①③外題右・直・墨) 掖斎狩谷氏惠贈

①右下・直・朱) 六十一

〔外題〕『字鏡集 一』

〔内題〕・卷首・尾…『字鏡集』

・小口下…『字鏡』

〔巻尾識語〕 這字鏡集三卷爾本於東叡山麓購得之

蓋掖齋乃至七字者伊勢人足代弘訓町

筆也

嘉永七年二月廿一日 黒川芳蘭^(保証)(花押)

唇言抄 しげんしょう 林道春

刊二卷一冊 江戸初期 27.322 L66923

○江戸初期刊、袋綴、紺色松皮菱紋(艶出)原表紙、楮紙、

27.4×18.9[㊦]、単辺、無界、六八丁、一頁一七行、漢・

片、訓点付刻、序なし、元和六年(1620)自跋、二冊合綴、

〔外題〕『唇言抄 全』

〔内題〕・卷首・尾・柱…『唇言抄』

・小口下…『シケン』

〔増補〕 瀧言便蒙抄 しげんべんもうしょう 永井如瓶子

刊五卷一冊 江戸中期 27.339-1 L66805

○江戸中期刊、袋綴、黄櫨染色無地原表紙、楮紙、26.8×

16.0[㊦]、無辺、無界、一一九丁、一頁九行、漢・片・平、訓

点付刻、天和元年(1681)自序、跋なし、虫損、他一冊と合

帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『〔増補〕瀧言便蒙抄 (一／文字訓解)』

〔内題〕・目録・卷首・尾…『瀧言便蒙抄』

・柱…『瀧言抄』

〔刊記〕書林 武田治右衛門

字考正誤 じこうせい 長谷川良察

刊一卷一冊 江戸中期 26.99 L63315

○正徳元年(1711)刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、

片、訓点付刻、序なし、元和六年(1620)自跋、二冊合綴、

他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔不羈斎圖書記〕、〔玖島藏書〕

〔外題〕『唇言抄 全』

〔内題〕・卷首・尾・柱…『唇言抄』

・小口下…『シケン』

〔増補〕 瀧言便蒙抄 しげんべんもうしょう 永井如瓶子

刊五卷一冊 江戸中期 27.339-1 L66805

○江戸中期刊、袋綴、黄櫨染色無地原表紙、楮紙、26.8×

16.0[㊦]、無辺、無界、一一九丁、一頁九行、漢・片・平、訓

点付刻、天和元年(1681)自序、跋なし、虫損、他一冊と合

帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『〔増補〕瀧言便蒙抄 (一／文字訓解)』

〔内題〕・目録・卷首・尾…『瀧言便蒙抄』

・柱…『瀧言抄』

〔刊記〕書林 武田治右衛門

字考正誤 じこうせい 長谷川良察

刊一卷一冊 江戸中期 26.99 L63315

○正徳元年(1711)刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、

片、訓点付刻、序なし、元和六年(1620)自跋、二冊合綴、

26.8 × 18.5 枚、単辺、墨界、四九丁、一頁六行、漢・片、

訓点付刻、宝永七年 (1710) 自序・万曆四五年 (1617) 原序

(字考)、同年高揚振跋 (字考)

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『字考正誤 全』

〔内題〕・序・小口下…『字考正誤』

・序・跋・巻首・柱…『字考』

〔刊記〕正徳元辛卯年五月吉旦

日本橋南一町目

萬屋清兵衛版

詩語国字解 しごくじかい 大江維寧・源通顯

刊二卷一冊 江戸後期 27-301 L62964

○天明元年 (1781) 刊、袋綴、青丹色卍繋ぎ (押型) 原表

紙、楮紙、15.3 × 10.9 枚、単辺、墨界、八八丁、一頁八

行、漢・片、安永九年 (1780) 自序、跋なし、広告 (詩字書

目録)、最終丁袋内に切紙 (広告)、他三冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『詩語国字解 全』

〔内題〕・目録・巻首・尾・柱…『詩語国字解』

・小口下…『詩国字』

〔刊記〕天明元年孟秋吉旦

河南四郎右衛門

植村藤右衛門

京都書林

田原勘 兵衛

吉原庄 助

武村嘉 兵衛

林 伊 兵衛

詩語碎金・続詩語碎金 しごさいきん・ぞくしごさいきん

泉要編・野秋逸補

刊三卷一冊 江戸後期 26-100 L6235・6236

○慶応二年 (1866) 刊、袋綴、瓶覗色卍繋ぎ (艶出) 原表

紙、楮紙、22.2 × 14.7 枚、単辺、墨界、正五五・続五四

丁、一頁一〇行 (正)・一一行 (続)、漢・片、訓点付刻、安

永五年 (1776) 内藤政陽序 (正)・文化一四年 (1817) 序

(正)・國枝惟照序 (続)、石作貞士幹跋 (正)・跋なし

(続)

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「光長」、

「黒光」

〔外題〕(正)『詩語碎金 全』

〔外題〕(続)『續詩語碎金 (再刻) 全』

〔見返し〕(正) 慶應新刻 / 泉要士徳原輯 / 石作貞士幹訂正

／ 野秋逸士直増之 / 増訂 詩語碎金 / 江都 函

州堂藏版

〔見返し〕(続) 改正新刻 / 續詩語碎金 / 積善堂藏版

〔内題〕(正)・見返し…『増訂』詩語碎金』

・序・跋・尾・柱…『詩語碎金』

・目録…『増訂詩語碎金』

・巻首…『増補詩語碎金』

・小口下…『詩語粹金』

(統)・見返し…『續詩語碎金』

・目録・巻首・尾・柱…『詩語碎金續編』

・小口下…『統詩語粹金』

〔刊記〕(正統) 泉 要士徳原輯

石作貞士幹訂正

野秋逸士直増支

慶應丙寅年仲夏補刻

函州堂藏版

詩語碎金〔新刻〕

刊二巻一冊 江戸後期 27-298-1 L67396

○江戸後期刊、袋綴、錆青磁色蜀江錦紋(艶出)原表紙、楮紙、21.4×14.3^サ、左右双边、墨界、六一丁、一頁一〇

行、漢・片、訓点付刻、安永五年(1776)内藤政陽序・石作

貞附言、安永五年石作貞跋、広告、他二冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔見返し〕天保新刻／詩語碎金／京攝書林合梓

〔外題〕『詩語碎金〔新刻〕』

〔内題〕・見返し・序・跋・目録(首)・巻首・尾(上)・小

口下・柱…『詩語碎金』

・目録(尾)・尾(下)…『詩語碎金』

京都書肆

鱗形屋新兵衛

河内屋佐 助

大坂書肆

河内屋茂 兵衛

江戸書肆

炭 屋五郎兵衛

須原屋茂 兵衛

詩語聯璧・詩語聯璧統

刊三巻二冊 江戸後期 27-301 L62967・62968

○寛政三年(1791・正)・文化四年(1807・統)刊、袋綴、水浅葱色布目地原表紙、楮紙、15.4×10.9^サ、单边、墨

界、正四五・統一四三丁、一頁四行、漢・片、書入(朱)、

明和九年(1772)北海江邸序(正)・文化二年(1805)自序

(統)、跋なし、広告(詩字書目録・正)、正編後表紙に目録

(朱筆)、他三冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(正・統、右下・直・朱) 共二冊

〔見返し〕(正) 東學先生輯／詩語聯璧／平安書林(錦山堂

／有斐堂／文錦堂)

〔外題〕〔正〕『詩語聯璧 完』

〔続〕『詩語聯璧續 完』

〔内題〕〔正〕見返し・序・目録・卷首・尾・小口下・柱：

『詩語聯璧』

〔続〕目録・卷首（上卷）・尾（上卷）・柱：『詩語

聯璧續編』

・卷首（下卷）・小口下：『詩語聯璧續』

・尾（下卷）：『詩語聯璧』

〔刊記〕〔正〕安永二年癸巳正月

寛政三年辛亥補刻

堀川通佛光寺下町

植村藤右衛門

同町

平安書林 浅井庄右衛門

二條通東洞院東入町

林 伊兵衛

〔続〕文化四年丁卯八月

堀川佛光寺下

植村藤右衛門

高倉六角上

平安書林 加藤新 兵衛

二條柳馬場東

林 伊兵衛

四十四音論 しじゅうしおんろん 東条一堂

写一巻一冊 江戸後期 27-330 L67008

○弘化二年（1845）刊、袋綴、薄花色無地原表紙、楮紙、

24.7×16.0^サ、無辺、無界、三丁、一頁九行、漢・訓、序

跋なし、二書合写（四十四音論辨誤）、他七冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・朱）岡本保孝著

〔外題〕『四十四音論』

〔内題〕卷首：『四十四音論』

〔巻末〕湯臺游民東條弘撰

〔奥書〕弘化二乙巳春正月念二日

即日書写畢（花押）

四十四音論辨誤 しじゅうしおんろんべんご 岡本保孝

写一巻一冊 江戸後期 27-330 L67008

○弘化二年（1845）写、袋綴、薄花色無地原表紙、楮紙、

24.7×16.0^サ、無辺、無界、七丁、漢・片・梵、序なし、

文政五年（1822）自跋、二書合写（四十四音論）、他七冊と

合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・朱）岡本保孝著

〔外題〕『四十四音論』

〔内題〕卷首：『四十四音論辨誤』

〔奥書〕弘化二乙巳春正月念二日

即日書写畢 (花押)

字集便覽

じしゅうべんらん 氣求

刊一〇卷八冊・檢字一冊 江戸初期 26-101

L62997 ~ 63005

〇承応二年 (1653) 刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、

26.5 × 15.6 寸、単辺、墨界、①四〇②二七③五一④八八⑤

四四⑥六九⑦四五⑧三八⑨三八丁、一頁七行、漢・片、書入

(朱)、序跋なし、虫損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、〔小樹

豊長〕、他一種

〔表紙〕①右・直・朱 承應二年版

〔見返し〕②右・直・朱 和字彙ハ慶長頃ノモノ氣求ト云

ハル法師ノ作ナルヨシ

②右・直・墨 元龜字義二卷宗珠菴主五十六歳

ニテ書置也 奥書

〔外題〕『字集便覽 檢字』

〔内題〕・卷首・尾…『字集便覽』

・柱…『字集』

〔刊記〕承應二年 癸巳五月板行

大和田九左衛門

四書熟字辨 ししよじゅくじべん 鎌田環斎

刊一卷一冊 江戸後期 27-301 L63271

〇文化六年 (1809) 刊、袋綴、小豆色正繫ぎ (艶出) 原表

紙、楮紙、15.8 × 11.0 寸、左右双辺、墨界、一八五丁、一

頁六行、漢・片、訓点付刻、序 (附言)、跋なし、広告、汚

損、疲労、虫損、他三冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、魁星印

〔見返し〕畫引四書ノ熟字辨ノ浪華 三書屋梓

〔外題〕『四書熟字辨』

〔内題〕・見返し…『畫引四書熟字辨』

・目錄・卷首・尾…『經典熟字辨』

・小口下…『四書熟字辨』

・柱…『經典熟字訓譯大成』

〔刊記〕文化六年己巳秋九月刻成

京都 林 安五郎

江戸 前川六左衛門

書肆 尾州 片野東四郎

大坂 堀井安兵衛

谷 嘉兵衛

鳥飼市左衛門

〔増補〕四声解環 しせいかいかん 松田陸夫

刊一卷一冊 明治期 27-302 L62832

○明治一〇年(1877)刊、袋綴、菜種油色布目地に卍繫ぎ
 (艶出) 原表紙、楮紙、二二×八三^分、双辺、墨界、一一五
 丁、一頁八行、漢・片、訓点付刻、明治一〇年城頭序、跋な
 し、他一冊と合帙

〔印記〕 頼、道、東凶、〔東大〕、〔今井〕、他一種

〔見返し〕 松田陸夫編輯／〔増補〕 四聲解環 全／東京書林

甘泉堂發兌

〔外題〕 『増補』 四聲解環〔松田陸夫編輯〕全』

〔内題〕 ・見返し…『増補』 四聲解環』

・目錄・卷首・尾・柱…『増補四聲解環』

・背…『四聲解環』

・小口下…『四声解環』

〔刊記〕 明治十年二月十四日版權免許

同 十年五月出版

定價金四拾錢

岡山縣平民

編輯人

松田陸夫

第五大區四小區

下谷相生町九番地寄留

東京府平民

出版人

平川吉兵衛

第二大區五小區

芝宮本町二番地

大坂

河内屋勘助

各

河内屋眞七

同

秋田屋市兵衛

同 河内屋茂兵衛

同 敦賀屋九兵衛

尾州名古屋 萬屋東四郎

北越長岡 上田屋治八

同葛塚 三條屋七十郎

同長田 鳥屋十郎

同高田 藤屋直三郎

同水原 島屋六平

信州善光寺 小榊屋喜太郎

同 薦屋伴五郎

同上田 共同舖

同 鼠屋甲造

同松本 藤松屋損十郎

同 高見屋甚左衛門

函館 魁文社

陸奥仙臺 菅原安兵衛

肥前佐賀 槌屋壯造

同 厚生分社

上總木更津 三野三

相州小田原 米屋忠兵衛

日本橋通二丁目 須原屋茂兵衛

同二丁目 山城屋佐兵衛

同 小林新兵衛

京	弘	通	書	房
馬喰町二丁目 森屋治兵衛	大傳馬町三丁目 東生龜次郎	芝字田川町 和泉屋吉兵衛	日向宮寄 同 支店	野州足利 同 支店
淺草茅町 須原屋伊八	横山町三丁目 出雲寺萬次郎	芝三島町 和泉屋市兵衛	薩鹿兒島 同 支店	銀座四丁目 同 支店
	日本橋通三丁目 丸屋善七	銀座三丁目 山城屋平吉	野州足利 同 支店	本銀町二丁目 同 支店

〔韻鏡解訳〕四声五音九弄辨 しせいごおんきゅうろうへん

無相文雄

刊一卷一冊 江戸後期 27-295 L67358

○天明八年(1788)刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、
27.0 × 18.2 寸、単辺、無界、二九丁、一頁一〇行、漢・片
・平、図(四聲五音九弄反紐図等)、書入(朱墨)、序跋な
し、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔掃葉山房藏
書〕

〔外題〕『〔韻鏡解訳〕四声五音九弄辨〔無相文雄著〕完』

〔内題〕・卷首・尾・柱…『九弄辨』

・小口下…『四声五音九弄弁』

〔刊記〕寛延三庚仲夏良辰

天明八年戊申十一月購版

心齋橋順慶町

浪華書林 柏原屋清右衛門

字体考 じたいごう 佐藤誠実

写一卷一冊 明治期 27-331 L66686

○明治期写、袋綴(仮綴)、淡香色無地原表紙、楮紙、24.6

× 17.1 寸、原稿用紙、二五丁、一頁一〇行、漢・片・訓

序跋なし、他七冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 佐藤誠實著

〔外題〕『字体考』

〔内題〕・卷首…『字体考』

字尽 じくけん

刊三卷一冊 江戸中期 27-310 L63285

○江戸中期刊、袋綴、淡鼠色布目地原表紙、楮紙、22.4 ×
16.2 寸、単辺、無界、五六丁、一頁五〜六行、漢・片、絵図
(墨印、魚図・鳥図等)、書入(朱)、序跋なし、破損、汚

損、疲勞、他一冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『字盡』

〔内題〕・柱…『字つくし』

〔刊記〕京寺町通松原上町

菱屋治兵衛開板

〔後表紙〕此書

渡辺金の助

字尽重宝記 じつぐしちようほうぎ

刊三卷三冊 江戸中期 27-320 L63046～63048

○宝永二年(1705)刊、袋綴、伽羅色無地原表紙、楮紙、

11.0×15.9^サ、单边、一部墨界、上五六・中六四・下八五

丁、一頁一〇〇～一二行、漢・片・平、絵図(墨印、制札之寸

法図等)、序跋なし、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〔外題〕『字盡重寶記 上』

〔内題〕・卷首…『増補廣益字盡重寶記綱目』

・尾…『廣益字尽重寶記綱目』

〔刊記〕寶永二乙酉年

二月吉日

京都

村上勘兵衛

江戸通銀町

村上又三郎

実字解 じつじかい 皆川淇園

刊三卷三冊 江戸後期 26-102 L63175～63177

○寛政三年(1791)刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、

22.9×15.7^サ、单边、無界、①②③④四丁、一頁

一八行、漢・片、訓点付刻、寛政三年永井光序、跋なし、広

告

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『實字解 天』

〔内題〕・序・目錄・小口下…『實字解』

・卷首・尾・柱…『實字解』

〔刊記〕

皇都書肆

西村平 八

寛政三年辛亥五月

菱屋孫兵衛

風月莊左衛門

村上勘兵衛

島本作十郎

実字解 じつじかい 皆川淇園

刊三卷三冊 江戸後期 26-103 L63178～63180

○享和元年(1801)刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、

22.5 × 15.7 寸、単辺、無界、①110②四六③三八丁、一頁

自跋

一八行、漢・片、訓点付刻、序跋なし

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〈見返し〉皆川淇園先生著／實字解〔二編〕／皇都書林 五

車樓

〈外題〉『實字解〔二編〕上』

〈内題〉・見返し・巻首・尾…『實字解』

・小口下…『実字解』

・柱…『實字解』

〈刊記〉

皇都書肆

菱屋 孫兵衛

風月 莊左衛門

村上 勘兵衛 發

享和元年辛酉三月

島本 作十郎

天王寺屋市郎兵衛 行

林 宗兵衛

澤田 吉左衛門

悉曇愚鈔

しつたんぐししょう 澄禪

刊二卷二冊 江戸初期 26-104 L66478・66479

○寛文八年(1668)刊、袋綴、玉蜀黍色布目地原表紙、楮

紙、26.3 × 18.9 寸、単辺、無界、上三七・下五一丁、漢・

片・梵、訓点付刻、書入(朱)、序なし、万治二年(1659)

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔鳳鳴堂藏〕

〈表紙〉(右・直・墨)沙門澄禪撰

〈外題〉『悉曇愚鈔〔上〕』

〈内題〉・巻首・尾…『悉曇愚鈔』

・小口下…『悉曇愚抄』

〈刊記〉于時寛文八戊申秋九月日更應諸徒

之祈請鑱梓矣

悉曇末葉沙門澄禪(花押)

悉曇三密鈔 しつたんさんみつしょう 淨嚴

刊三卷七冊 江戸中期 26-105 L67086 ~ 67092

○江戸中期刊、袋綴、紺色布目地に松皮菱紋原表紙、楮紙、

25.9 × 19.4 寸、単辺、無界、①五七②二九③四七④四六⑤

四九⑥五六⑦五九丁、一頁一〇行、漢・梵、訓点付刻、梵字

表、書入(墨)、貞享元年(1684)泊如運敞序・天和二年

(1682)自序、跋なし、切紙、外題巻数に誤り(正しくは④

↓⑥、⑤↓⑥、⑥↓④)、③状態不良

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『悉曇三密鈔 一』

〈内題〉・序…『悉曇三密鈔』

・目録・巻首・尾・柱…『悉曇三密鈔』

・小口下…『悉曇三密抄』

〔巻尾〕天和貳稔（壬戌）季夏初朔日曜

經士 庄左衛門梓行

悉曇字記 しまったんじき 智広

刊一卷一冊 江戸初期 27-292 L66918

○寛文九年（1669）刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、28.0 × 19.0 寸、単辺、無界、二八丁、一頁七行、漢・梵、

訓点付刻、序跋なし、切紙（天竺之文字・韃靼国文字・阿蘭陀文字・朝鮮国文字）、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『悉曇字記（朱）全』

〔内題〕・巻首・尾…『悉曇字記』

・小口下…『悉タン字記』

・柱…『字記』

〔刊記〕寛文己酉仲秋日開焉釋澄禪

校正悉曇字記 こうせいしまったんじき 智広

刊一卷一冊 江戸後期 27-292 L67021

○江戸後期刊、袋綴、瓶覗色布目地原表紙、楮紙、26.0 × 18.4 寸、単辺、無界、一三丁、一頁九行、漢・片・梵、訓点

付刻、序なし、文政二年（1819）行智跋・同年梅鳩跋、虫損、巻末放誤、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『校正悉曇字記』

〔内題〕・巻首・尾・小口下・柱…『悉曇字記』

悉曇字記真釈 しまったんじきしんしゃく 行智

写八卷九冊 江戸後期 26-106 L66757・66765

○嘉永二年（1819）写、袋綴、白茶色布目地原表紙、楮紙（①後半三七丁斐紙）、23.4 × 16.2 寸、一部双辺、一部墨

界、①六四②五五③三〇④三一⑤六五⑥四九⑦五〇⑧四五⑨四八丁、一頁九行、漢・片・梵、絵図（墨印、字音転生図等）、序跋なし、虫損、切紙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕①右上・直・墨 行智著

①右下・直・墨 共九冊

〔外題〕『悉曇字記真釋』

〔内題〕・①③巻首…『悉曇字記真釋』

・②巻首…『悉曇真釋』

・②⑤⑧巻首・④⑥⑧⑨尾…『悉曇字記真釋』

・小口下…『悉曇真尺』

〔巻尾〕干時天保第三龍集壬辰三月十五日筆記了

翻林末葉傳秘密瑜伽乘咒驗沙門行智於

東武浅草里草房造之天保六年己閏七月七日

再校書寫了

嘉永二己年三月十日福井町於東齋樓上

悉曇十八章建立 しまったんじゅうはつしょうこんりゅう

写一巻一冊 江戸後期 27-294 L67131

○江戸後期写、仮綴、狐色無地原表紙、楮紙、30.6 × 21.8 寸、無辺、無界、一三丁、一頁八行、漢・片・梵、書入

(朱)、序跋なし、虫損、他五冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『悉曇十八章建立』

〔内題〕・巻首：『悉曇十八章建立』

〔校正〕悉曇藏 しまったんぞう 安然

刊八巻八冊 江戸後期 26-107 L66480 ~ 66487

○寛政元年(1789)刊、袋綴、御納戸色布目地原表紙、楮紙、26.3 × 18.1 寸、単辺、無界、①四四②三三③三五④四

一⑤四九⑥四七⑦六一⑧六〇丁、一頁一〇行、漢・梵、訓点付刻、書入(朱)、元慶四年(880)自序、跋なし、広告

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(①右・直・朱) 元慶四年延暦寺安然作

〔外題〕『校正』悉曇藏 一』

〔内題〕・序・柱：『悉曇』

・巻首・尾・小口下：『悉曇藏』

〔刊記〕寛政紀元龍集己酉春一月以比叡南溪藏本

悉曇草紙 しまったんぞうし 黒川真頼

写一綴 江戸後期 27-294 L66849

○江戸後期写、仮綴、楮紙、34.0 × 28.2 寸、無辺、無界、四〇枚(墨付一二枚、梵字練習帳)、梵、序跋なし、虫損、他五冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(左下・直・朱) 此の草紙ハ亡父真頼誓古の爲め

記したるものなり

真道識

〔外題〕『悉曇草紙』

〔表紙〕摩多体文 しまったんまたたいもん 源昭

刊一帖 江戸後期 26-108 L66786

○天明八年(1788)刊、折本、錆青磁色卍繋ぎ(押型)原表紙、楮紙(雲母引)、28.1 × 7.3 寸、無辺、無界、一八折、漢・片・梵、訓点付刻、図(墨印、声点図等)、序、跋なし、虫損、他二冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『摩多體文』

〔刊記〕 皇都經師

天明八戊申年五月 鈴木伊兵衛

悉曇摩多体文 しまったんまたたいもん 安忍

〔外題〕『悉曇摩多体文』 刊一帖 江戸後期 26-108 L66907

○江戸後期写、袋綴、狐色無地原表紙、楮紙、27.4 × 19.9

紙、楮紙（雲母引）、28.1 × 7.3、無辺、無界、一七折、

、無辺、無界、一五丁、梵字表、序跋なし、切紙（包紙上

○天明八年（1788）刊、折本、錆青磁色戸繫ぎ（押型）原表

書、理趣經灌頂大夏／灵供之作法／請布施大夏）、他五冊

漢・片・梵、訓点付刻、図（墨印、声点図等）、書入（刊記

と合帙

左下（墨）、「以嚴揚譜」、序、跋なし、虫損、他二冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語

〔外題〕『〔外題〕』 刊一帖 江戸後期 26-108 L67374

〔表紙〕（右・直・墨）村田了阿寫本

〔外題〕『〔外題〕』 刊一帖 江戸後期 26-108 L67374

〔外題〕『悉曇摩多體文』

〔外題〕『〔外題〕』 刊一帖 江戸後期 26-108 L67374

〔内題〕・扉：『台山安忍律師／悉曇摩多體文』

〔外題〕『〔外題〕』 刊一帖 江戸後期 26-108 L67374

・小口下：『マタイイモン』

天明八戊申年五月 鈴木伊兵衛

悉曇摩多体文 しまったんまたたいもん 安忍

○江戸後期刊、折本、利休鼠色無地原表紙、楮紙（雲母

○江戸後期写、袋綴、狐色無地原表紙、楮紙、26.7 × 19.4

引）、26.8 × 7.6、無辺、無界、一六折（両面刷）、一七折

、無辺、無界、一八丁、片・梵、梵字表、序跋なし、他

以降切断）、漢・片・梵、訓点付刻、図（墨印、声点図

五冊と合帙

等）、序なし、書入（表紙・墨）、文政八年（1825）自跋、虫

〔表紙〕（右・直・朱）黒川真頼寫本

損、他二冊と合帙

〔外題〕『悉曇摩多體文』

〔印記〕頼、道、前、帝図、「東大」、国語、「三倉」

〔内題〕・扉：『台山安忍律師／悉曇摩多體文』

〔外題〕『悉曇摩多體文』

〔卷尾①〕右黒川真頼書寫也

〔外題〕『悉曇摩多體文』

〔卷尾②〕授與了心和尚

〔外題〕『悉曇摩多體文』

〔外題〕『悉曇摩多體文』

〔外題〕『悉曇摩多體文』

〔外題〕『悉曇摩多體文』

高井田正傳

中林周敬

悉曇摩多体文伝聞書 しまったんまたたいもんでんきまがき

写一卷一冊 江戸後期 27-295 L67374

○寛政五年 (1793) 写、袋綴、梅染色無地原表紙、楮紙、

24.5 × 17.1^寸、無辺、無界、三六丁、一頁約一一行、漢・

梵・訓、図(声点図等)、書入(朱墨)、序跋なし、他一一冊と合帙

〈印記〉頼、道、前、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『悉曇摩多體文傳聞書』

〈内題〉扉・巻首…『悉曇摩多體文傳聞書』

・小口下…『广多体文聞集』

〈奥書〉

悉曇摩多体文之法帖欲加註釋之抄子

三密鈔及字記指南字記捷覽字母表便

覽等一(上字は心字を助初で前した上に母を)書之去頃患眼于今不平雖畏差誤

脱漏強揮毫焉

享保十三著 雁沼灘林鐘望

岸貴東康賀書

明照空印

天明六龍次丙午九月中旬書写之畢

慶陳

于時寛政五癸丑年於豊山岩泉北窟床

知新院主慶陳法印以本為尋求菩提而

書写畢(朱) 同年臘月二十六日朱点

豫外

榮興

悉曇連声集 しまったんれんじょうしゅう 澄禪

刊一卷一冊 江戸後期 27-295 L67133

○江戸後期刊、袋綴、玉蜀黍色布目地原表紙、楮紙、26.2 × 18.9^寸、单辺、無界、九丁、一頁一〇行、漢・片・梵、訓点

付刻、梵字表、書入(朱)、序跋なし、他一一冊と合帙

〈印記〉頼、道、前、帝図、「東大」、国語、「鳳鳴堂藏」

〈外題〉『悉曇連聲集』

〈内題〉扉・巻首…『悉曇連聲集』

・小口下…『シツタン』

・柱…『連声』

〈巻尾識語〉寛文戊辰秋八月日書

廻向無上大菩提

沙門澄禪悔焉

児説古状揃講釈 じどくこじょうそろいこうしゃく

高井蘭山

刊一卷一冊 江戸後期 27-312 L67255

○文政一二年 (1829) 刊、袋綴、千歳綠色無地原表紙、楮

紙、25.6 × 18.1^{センチ}、単辺、無界、四三丁、一頁七行、漢・

平、訓点付刻、扉絵（墨印、淺草寺御境内略圖）、文化三年

（1806）序、跋なし、補修、広告、他八冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔書袋〕

世に古状揃といへるもの都鄙におしわたりて手習

ふ／童子物讀のはじめに古禮を誦すしかりといへど

も其／文理をも弁へず只僧家の經をよむに等し今

開板／する一本は文句のあいだに其故をときて曉さ

しむるなり／〔文化／新刻〕児讀古状揃講釋／

東都書林〔桂林堂／青雲堂〕

〔表紙〕（右・直・朱）児讀古状揃講釋

高井蘭山著 文化三年

〔外題〕『〔文化／新刻〕〔文句改正〕児讀古状揃講釋 完

〔平假名附〕』

〔内題〕・書袋：『〔文化／新刻〕児讀古状揃講釋（じどくこ

じやうそらいこうしやく）』

・序：『正文古状揃』

・柱：『改正古状揃抄』

〔刊記〕文政十二年己丑正月

下谷御成道

東都書林

英 文 藏

江戸橋四日市

上總屋利兵衛

*（墨書）芳川氏

児讀古状揃証註 じどくこじょうそらいしようちゆう

高井蘭山

刊一卷一冊 江戸後期 27-306 L66988

○天保一〇年（1839）刊、袋綴、藍鼠色雲紋（押型）原表

紙、楮紙、25.9 × 18.1^{センチ}、単辺、墨界、六二丁、一頁八

行、漢・平、訓点付刻、天保四年（1833）自序、跋なし、広

告（玉巖堂藏版目錄）、他八冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語、魁星印

〔表紙〕（右・直・朱）高井蘭山著 天保十年版

〔見返し〕高井蘭山翁講譯／〔児讀〕古状揃証註／東都書林

玉巖堂梓

〔外題〕『児讀古状揃証註 全』

〔内題〕・見返し：『〔児讀〕古状揃証註』

・序・尾：『古状揃証註』

・小口下：『古状揃』

〔刊記〕天保十年己亥仲冬 淺草茅町二丁目 須原屋伊八

兩國吉川町 山田佐助

神田鍛冶町 北島順四郎

東都書林 通 二丁目 小林新兵衛

麹町四丁目 角丸屋甚助

江戸橋四日市 上總屋惣兵衛

横山町三丁目 和泉屋翁閣藏板

支那文典 しなぶんでん 高第丕・張儒珍著・大槻文彦解

刊二卷二冊 明治期 26-109 L67488・67489

○明治一〇年(1877)刊、袋綴、菜の花色卍繫ぎ原表紙、楮紙、22.4×15.0^サ、双边、無界、乾三二・坤三四丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、原序・明治一〇年大槻文彦例言、跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔見返し〕〔大槻馨翁閣／大槻文彦解〕／支那文典全／明治

十年十一月 大槻氏藏版

〔外題〕『支那文典〔大槻文彦解〕乾』

〔内題〕・見返し・目録・巻首・尾・小口下…『支那文典』

〔刊記〕明治十年六月十九日版權免許

明治十年十一月七日 出版

東京本郷金助町
五十二番地

解者兼出版人 大槻文彦

同日本橋通二丁目

十二番地

發兌人 小林新兵衛

事物異名集 じぶついまいようしゅう 余庭壁

刊二卷一冊 江戸初期 27-326 L63014

○延宝二年(1674)刊、袋綴、梅幸茶色無地原表紙、楮紙、15.9×11.2^サ、单边、無界、九一丁、一頁九行、漢・片、

訓点付刻、書入(朱)、序跋なし、虫損、他四冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『事物異名集〔乾／坤〕』

〔内題〕・巻首・尾…『新刻事物異名』

・小口下…『事物異名』

・柱…『新刻事物異名集』

〔刊記〕延寶二年甲寅初夏月

前川茂右衛門開板

事物異名類編 じぶついまいようるいへん 荒井公履

刊七卷二冊 江戸後期 26-110 L62815・62816

○文久元年(1861)刊、袋綴、舛花色布目地に松皮菱紋(艶出)原表紙、楮紙、23.0×16.0^サ、左右双边、墨界、上九四・下九一丁、一頁九行、漢、訓点付刻、書入(朱)、安政五年(1858)自序、同年長崎則跋、広告

〔印記〕頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔見返し〕文久元年辛酉冬鐫／綠橘荒井先生編次／事物異

名類編／江都書林 青雲堂梓

〔外題〕『事物異名類編 上』

〔内題〕・見返し・序・巻首・尾・小口下・柱…『事物異名

類編』

〈刊記〉 荒井甲四郎編次

文久元年辛酉十月發兌

京都三条通堺町 出雲寺文次郎

大坂心齋橋筋久太郎町 河内屋喜兵衛

同 博勞町 河内屋茂兵衛

江戸日本橋通壹町目 須原屋茂兵衛

同 二町目 山城屋佐兵衛

同 下谷御成道 英文 藏梓

詩文大体 しぶんだいたい

刊一卷一冊 江戸中期 27-350 L67336

○江戸中期刊、袋綴、藍鼠色布目地原表紙、楮紙、15.8 ×

11.2 ㊦、単辺、無界、三四丁、漢、訓点付刻、書入(墨)、

天慶二年(939) 大江朝繩序、跋なし、巻尾韻譜、虫損、他

六冊と合帙

〈印記〉〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『詩文大體』

〈内題〉・序・目錄・巻首・尾…『詩文大體』

・小口下…『詩文大體』

・柱…『畫引詩』

四民童子字尽安見 しみんどうしじづくしめんけん 松井兎睡

刊一卷一冊 江戸中期 27-310 L66884

○正徳六年(1716)刊、袋綴(くるみ表紙)、舛花色無地原

表紙、楮紙、23.2 × 15.9 ㊦、単辺、墨界、八九丁、一頁七

行、漢・片・平、絵図(墨印、礼図・楽図等)、自序(二

種)、菊需准堂跋、他一冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『四民童子字盡安見』

〈内題〉・序…『四民童子字尽安見(しみんどうしじづくし

めんけん)』

・小口下…『字盡』

・柱…『安見』

〈刊記〉 正徳六歲^丙孟春吉日

武江田所町書肆 松井庄左衛門

免睡堂十次郎 藏板

〔新校〕拾遺和漢名数 しゅういわかんめいすう 竹田春庵

刊四卷一冊 江戸後期 27-325 L63267

○文化二年(1805)刊、袋綴(仮綴)、沈香茶色蜀江錦(艶

出)原表紙、楮紙、22.4 × 15.4 ㊦、単辺、無界、七四丁、

一頁九行、漢、訓点付刻、天明七年(1787) 勝元軌仲式序、

跋なし、広告、他一冊と合帙

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「松貞固印」

〈見返し〉貝原先生、和漢古今名数の中、最も切要なるもの

を採て、正續二編／を著し、初学に便し給ふ、後

竹田先生、其遺れるを拾ふの一編有といへとも、

／某氏の蔵板なるが故に、世に公ならず、茲に其板を求待るを以て、再治／して、四方に散兌す、

竝くは正續と並行れて、記誦の資に備んことを／拾遺和漢名數／浪華書林（田中宋榮堂／高橋興

文堂）梓

〔外題〕『新校』拾遺和漢名數 全』

〔内題〕・見返し・序・卷首・尾：『拾遺和漢名數』

・小口下：『拾名數』

・柱：『文類名數』

〔刊記〕文化二年乙丑五月

心齋橋筋南久宝寺町

大坂書林

高橋平助梓

拾芥抄 しゅうがいししょう 洞院公賢編・洞院実熙補

写三卷三冊 江戸初期 26-113-1～3 L62955～62957

○元和六年（1620）写、袋綴（仮綴）、黄蘗染色無地原表紙、楮紙、25.7×18.8寸、無辺、無界、上六一・中九二・

下九四丁、一頁一〇行、漢・片・訓、絵図（墨）、書入

（墨）、序跋なし、上巻末に淮南子第五抜粹、虫損、切紙

（表紙）（上巻、右・直・墨） 元和六年寫本

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、（東大）、国語

〔外題〕『拾芥抄 〔上〕』

〔内題〕・目録：『拾芥抄上目録或畧要抄』

・卷首（上）：『略要抄』

・卷首（中・下）：『略要鈔』

〔上巻尾〕写本云／彼本者洞院相國被抄之仍果守僧正留写之

石山 當寺座主相傳／令深秘被納箱底云々

〔奥書〕此拾芥抄三卷於上巻者先年令書写之相殘

二帖之本方々雖及苦勞不求出之遺恨之処

菊亭（亭）殿御所持之由及承之条則北院殿江

致懇望件御本申出中下両冊書續之令

全部早年来之宿望遂其本意者也輒

勿許外見而已

慶長七年壬寅八月廿六日 中臣朝臣祐範

主藤原神守（花押）

元和六年庚申三月吉書寫早

〔新板〕拾芥抄 しゅうがいししょう

洞院公賢編・洞院実熙補

刊三卷六冊 江戸初期 26-114 L63006～63011

○江戸初期刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、26.7×18.9

寸、単辺、無界、①三七②三五③四五④七四⑤六〇⑥五四

丁、一頁一一行、漢、訓点付刻、絵図（墨印）、天竺図・宮城

指図等)、書入(朱墨褐藍)、序跋なし、虫損、貼紙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「津田家之文庫」

〔表紙〕①右上・直・朱 年代未詳／新板／一名略要抄

①右下・直・朱 共六冊

④右上・直・朱 内裏図

〔見返し〕(右・直・朱) 拾芥鈔 洞院左大臣實熙所作也

〔外題〕『新板』拾芥抄 [上上]』

〔内題〕・目録・②③④⑤尾・柱…『拾芥抄』

・①卷首…『略要抄』

・①③④⑤尾・柱…『拾芥』

拾芥抄 しゅうがいしやう 洞院公賢編・洞院実熙補

刊三卷六冊 江戸初期 26-115 L62736～62741

○江戸初期刊、古活字本、袋綴、丁字茶色麻の葉地に蓮華唐草紋(艶出)原表紙、楮紙、27.0×20.7^釐、双辺、無界、

①三七②三五③四五④七四⑤六一⑥五三丁、一頁一行、

漢、絵図(墨印、宮城指図・四行八門図等)、書入(朱

墨)、序跋なし、虫損

〔表紙〕①右上・直・朱 又云略要抄／活字本

①右下・直・墨 共六

〔印記〕頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「實繩之印」、

「梅園」、他数種(墨滅)

〔外題〕『拾芥抄 [上本]』

〔内題〕・④目録・卷首…『拾芥抄』

・①卷首…『略要抄』

・②③⑤⑥卷首・尾・小口下・柱…『拾芥』

〔奥書〕此抄洞院中園相國公賢公秘書也紹巴

法師志学日久依其志之切与之

令寫之卒馳筆終功耳謂勉者乎

天文廿三年臘下澣 稱名野納判

拾芥抄 しゅうがいしやう 洞院公賢編・洞院実熙補

刊三卷六冊 江戸初期 26-116 L63181～63186

○寛永一九年(1642)刊、袋綴、秘色色布目地に菊牡丹唐草紋(艶出)原表紙、楮紙、27.3×19.0^釐、単辺、無界、①

三六②三六③四四④七七⑤六〇⑥五五丁、一頁一行、漢、

訓点付刻、絵図(墨印、宮城指図等)、書入(朱)、校合

(朱)、序跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕①右上・直・墨 寛永十九年板(古板)／狩谷望

之自筆校本

①⑥右下・直・墨 「一」～「六止」

〔外題〕『拾芥抄 上本』

〔内題〕・目録・②③④⑤卷首・②④尾…『拾芥抄』

・①卷首…『略要抄』

・⑥卷首・①③⑤⑥尾・柱：『拾芥』

(墨) 至文化七庚午百廿一年 村上勘兵衛刊行

〔刊記〕寶永壬午孟夏吉旦

西村氏吉兵衛新刊

〔奥書〕(朱筆) 以友人清水濱臣就奈佐隅東先生

藏本校讎之本寫異同畢

文化七年正月十二日 狩谷望之

拾言記 しゅうげんぎ

刊四卷四冊 江戸中期 26-117 L62998～62991

○元禄三年(1690)・元禄四年(1691)追加)刊、袋綴、藤煤竹色麻の葉地(艶出)原表紙、楮紙、24.8×17.2^モ、単辺、無界、上四一・中五三・下五〇・追加四二丁、一頁一〇行、漢、訓点付刻、書入(朱墨)、序跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(上卷、題簽・直・朱)共四冊

(上卷、右下・直・朱)卅三

〔外題〕『拾言記 上』

〔内題〕(本編)・目錄・卷首・尾・小口下・柱：『拾言記』

(追加)・目錄・卷首・尾・柱：『拾言記追加』

・小口下：『拾言記』

〔刊記〕(本編) 元禄三庚午年孟春吉辰

神錐銅駝坊書肆村上平樂寺開梓

(追加) 元禄四辛未五月良辰

脩辭箋 しゅうじせん 田口敬三

刊二卷二冊 明治期 27-349 L63016・63017

○明治一〇年(1877)刊、袋綴、花葉色無地原表紙、楮紙、7.5×18.0^モ、単辺、無界、上九九・下一〇五丁、一頁一三行、漢・片、明治一〇年金陵芳野序・同年田口敬三識(例言)、跋なし、他三冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、〔東大〕、国語、「土純氏印」

〔外題〕『脩辭箋(田口敬三著) 卷上』

〔内題〕・見返し・卷首・尾・柱：『脩辭箋』

・序・背：『脩辭箋』

〔刊記〕明治十年四月十九日

版權免許

著述 兼 田口敬三

出版 兼 第四大區二小區小石川原町四十二番地

右文社發兌

袖珍異名集 しゅうちんいみようしゅう

刊一卷一冊 江戸中期 27-326 L63049

○江戸中期刊、袋綴、縹色無地原表紙、楮紙、15.2×10.7^モ、単辺、無界、一九五丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、書入(朱墨)、校合(朱)、序跋なし、他四冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『袖珍異名集』

〔内題〕・目録…『袖珍異名集』

・小口下・柱…『袖珍異名』

袖珍異名集 しゅうちんいみょうしゅう

刊一卷一冊 江戸中期 27-326 L63050

○江戸中期刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、162×113
㉞、単辺、無界、一九五丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付
刻、書入（朱）、校合（朱）、序跋なし、他四冊と合帙

〔印記〕〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『袖珍異名集 全』

〔内題〕・目録…『袖珍異名集』

・小口下…『袖珍異名』

・柱…『異名集』

袖珍異名集 しゅうちんいみょうしゅう

刊一卷二冊 江戸中期 27-326 L63323・63324

○江戸中期刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、157×
110㉞、単辺、無界、上二〇二・下九二丁、一頁一〇行、漢
・片、訓点付刻、書入（朱）、序跋なし、表紙に目録書入
（朱）、虫損、他四冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『袖珍異名集 上』

〔内題〕・目録…『袖珍異名集』

・小口下…『異名』

・柱…『異名集』

十二月往来 じゅうにげつおうらい

↓ 菅公聖撰十二月往来之文

かんこうせいせんじゅうにげつおうらいのぶん

〔菅丞相御製〕十二月往来 じゅうにげつおうらい

写一卷一冊 江戸中期 27-313 L67197

○江戸初期写、袋綴、薄灰緑色無地原表紙、楮紙、218×
160㉞、無辺、無界、一六丁、漢・訓、書入（朱墨）、序跋
なし、虫損、三書合綴、他七冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『〔菅丞相御製〕十二月往来 全』

〔内題〕・卷首・尾…『十二月往来』

〔卷末〕此往来者菅丞相之御作也今以和訓

字點之重鍍梓矣蓋為初學人

易讀也見之人幸可至寶者也

正保四丁亥初夏

十二月かな文章 じゅうにげつかなぶんしょう

写一巻一冊 江戸後期 27-311 L66877

○享和二年(1802)写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、23.4×17.2^㉜、無辺、無界、三三丁、漢・平・訓、序跋なし、虫損、他四冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔黒川〕

〔外題〕『十二月かな文章 全』

〔内題〕・巻首…『十二月假名文章』

・小口下…『十二月文章』

〔奥書〕享和二年戊辰稿八月初旬

黒川氏

十八章反音抄 じゅうはっしょうはんおんしょう 印融

刊一巻一冊 江戸初期 27-295 L67367

○万治三年(1660)刊、袋綴、楨色無地原表紙、楮紙、26.2

×18.1^㉜、単辺、無界、三五丁、一頁八行、漢・片・梵

訓点付刻、書入(墨)、序跋なし、第一丁袋内「梵字音註

図」(刷一枚)、他一一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『十八章反音抄〔印融記之〕』

〔内題〕・巻首・小口下…『十八章反音抄』

・柱…『反音抄』

〔奥書〕長享改元

文明十九年丁未十一月中旬之比

於王禅寺為松壽齋古拾九牛

之一毛抄之了 悉曇末季 印融

〔刊記〕萬治三庚子孟秋上旬書之和刻竟順

和田勝三郎開板

聚分韻略 しゅうぶんいんりやく 熊谷立閑

刊四卷一六冊 江戸中期 26-123-1・2 L63159 ~ 63174

○江戸中期刊、袋綴、白茶色菊唐草紋原表紙、楮紙、22.3×15.9^㉜、単辺、一部墨界、①五六②八三③六七④四三⑤六二

⑥七二⑦五一⑧四〇⑨八七⑩五四⑪六五⑫六六⑬五〇⑭四五

⑮七〇⑯四三丁、一頁一三行、漢、訓点付刻、書入(墨)、

表紙に目録(朱墨藍筆)、元禄一〇年(1697)自序、跋なし、破損、虫損

〔印記〕頼、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、〔新宮城

書藏〕、「〇」、「尚家」、他一種

〔外題〕『聚分韻略 平一』

〔内題〕・⑬巻首…『聚分韻略』

・柱…『首聚分韻略』

聚分韻略 しゅうぶんいんりやく 虎関師鍊

刊一巻一冊 江戸後期 27-302 L63302

○天明六年(1786)刊、袋綴、鍔浅葱色無地原表紙、楮紙、

27.3×17.2^㉜、無辺、無界、三三丁、漢・平・訓、序跋なし、虫損、他四冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔新宮城書藏〕、「〇」、「尚家」、他一種

〔外題〕『聚分韻略 平一』

〔内題〕・⑬巻首…『聚分韻略』

・柱…『首聚分韻略』

10.9 × 7.3 寸、単辺、墨界、一九九丁、一頁五行、漢・片、
訓点付刻、書入(墨)、序跋なし、他一冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語

〈外題〉『聚分韻略』

〈内題〉・見返し…『鍊公聚分韻略』

・凡例…『聚分韻略』

・背・小口下…『聚分韻略』

〈刊記〉原刻享保十九甲寅歲

再刻寶曆十庚辰歲 風月堂

天明六丙午歲夏吉旦 易安堂

文徳堂

習文録 しゅうぶんろく 皆川淇園

刊二卷二冊 江戸中後期 26-118 L67281・67282

○江戸中後期刊、袋綴、藍色布目地原表紙、楮紙、22.8 ×
15.9 寸、単辺、無界、上二・下二七丁(但し上巻は前後欠

落あるか)、一頁一〇行、漢・片、序跋なし、下巻巻尾「附
有斐齋射復比較科範」、広告、他二冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『習文録 上』

〈内題〉・巻首・柱…『習文録』

・小口下…『習文録』

〈刊記〉 皇都書林 京御幸町御池下^ル町
菱屋孫兵衛板

習文録 しゅうぶんろく 皆川淇園

刊二卷二冊 江戸後期 26-118 L67283・67284

○寛政三年(1791)刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、
22.8 × 15.8 寸、単辺、無界、上二五・下二九丁、一頁一〇

行、漢・片、序跋なし、虫損、広告、他二冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『習文録 二編』上』

〈内題〉・巻首…『續習文録』

・小口下…『習文録』

・柱…『習』

〈刊記〉寛政三年辛亥十月

皇都書林 菱屋孫兵衛
西村平 八

十六通撰攷 しゅうろくつうせつこう 岡本保孝

写一卷一冊 江戸後期 27-289 L66915

○安政五年(1853)写、袋綴、芥子色無地原表紙、楮紙、
23.5 × 16.6 寸、無辺、無界、三丁、一頁八行、漢・片、書

入(掲)、序跋なし、六冊合写(韻鏡攷・全齋讀例・駁全齋
讀例・三經字音正訛考・五十音辨誤)

〔印記〕頼、〔頼〕、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 春村稿本(春村)

〔外題〕『十六通攝放』〔朱〕保孝／春村写〕』

〔内題〕・巻首…『十六通攝放』

〔奥書〕安政五年十一月九日夜膳寫了(花押)

熟字彙簿 じゅくじいしゅん 岡鳳鳴

刊二卷一冊 江戸中期 27-343 L67401

○江戸中期刊、袋綴、かちん色無地原表紙、楮紙、18.1×12.6寸、単辺、無界、一四五丁、一頁一〇行、漢、訓点付刻、書入(墨)、序跋なし、虫損、他七冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〔外題〕『熟字彙簿 上』

〔内題〕・目錄・凡例・巻首・尾・小口下・柱…『熟字彙簿』

熟字便覧 じゅくじべんらん 梅隱老夫

刊七卷四冊 江戸中期 26-120 L62822～62825

○元禄一二年(1699)刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、22.3×16.0寸、単辺、無界、①四七②五一③五一④七〇丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、書入(朱)、元禄一一年(1698)定水散人萍風子序、跋なし

〔印記〕頼、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(①右上・直・朱) 梅隱著

(①右下・直・朱) 共四冊

〔外題〕『熟字便覧 イ』

〔内題〕・序・柱…『熟字便覧』

・巻首…『熟語便覧』

・小口下…『熟字便』

〔刊記〕元禄十二年 吉村吉左衛門

(平)卯仲春穀旦 風月庄左衛門

熟字便覧 じゅくじべんらん 梅隱老夫

刊七卷四冊 江戸中期 26-121 L63187～63190

○元禄一二年(1699)刊、袋綴、白緑色布目地に菊唐草紋(艶出)原表紙、楮紙、21.7×15.5寸、単辺、無界、①四八②五二③五三④七一丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、書入(朱墨)、元禄一一年(1698)定水散人萍風子序、跋なし、貼紙

〔印記〕道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、「芳雪齋藏弄

記』

〔表紙〕(①右・直・墨) 元禄十二年板

〔後表紙〕(①)④左下・直・朱) 桐ノ箱銘ナシ

〔外題〕『熟字便覧 一』

〔内題〕・序・小口下・柱…『熟字便覧』

・巻首…『熟語便覧』

〔刊記〕元祿十二年

吉村吉左衛門

己卯仲春穀旦

風月庄左衛門

洛下書坊林正五郎壽粹

沙門澄禪

熟字類編 じゅくじるいへん

写一卷一冊 江戸後期 26-119 L63278

○江戸後期写、袋綴、鳥の子色布目地に横刷毛目原表紙、楮紙、22.9 × 15.5 ㍉、単辺、無界、一四八丁、一頁一〇行、漢、序跋なし、虫損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『熟字類編 全』

〔内題〕・小口下…『熟字類編』

種子集 しゅじしゅう 澄禪

刊二卷二冊 江戸初期 26-122 L66656・66657

○寛文一〇年(1670)刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、26.5 × 18.6 ㍉、単辺、無界、①六二②三六丁、漢・片・梵、序跋なし

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「佛心院」

〔表紙〕(右・白簽・墨) 日二

(中・直・白) 月

〔外題〕『種子集 本』

〔内題〕・小口下…『種子集』

〔刊記〕寛文庚戌夏五月日書

種類集 しゅるいしゅう

刊一卷一冊 江戸初期 27-295 L67025

○寛文七年(1667)刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、25.8 × 16.5 ㍉、単辺、無界、二五丁、漢・片・梵、訓点付刻、序跋なし、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『種類集』

〔内題〕・巻首…『種類集』

・小口下…『種類』

〔刊記〕寛文七丁未十二月吉日

高橋清兵衛板

松延古状揃繪抄 しょうえんこじょうそろえしゅう

刊一卷一冊 明治期 27-315 L67159

○明治期刊、袋綴、瓶覗色無地原表紙、楮紙、17.7 × 11.5 ㍉、単辺、無界、四〇丁、一頁五行、漢・平、訓点付刻、繪図(墨印)、序跋なし、他六冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語、「永嶋庄兵衛」、他一種

〔外題〕『松延古状揃繪抄』

〔内題〕・見返し…『松延／古状揃／繪抄』

・柱：『古状揃』

〈刊記〉

東京書肆 人取町通松蔭町
伊勢屋庄之助板

小学字母表 しょうがくじぼひよう 鶴峯戊申

写一卷一冊 江戸後期 27-336 L6777

○江戸後期写、袋綴、瓶覗色無地原表紙、楮紙、27.0×18.8
㉜、無辺、無界、一二丁、一頁一〇行、漢・片・訓・表（新
撰五十文字文會通）、天保六年（1835）自序、跋なし、他一
冊と合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「伴氏家印」
〈見返し〉（写）小學字母表全／小學字母表ハ韻鏡。等韻ノ

反切。梵字。蘭字ノ軌則。八轉十羅ノ十品
四格ノ蘊奥。訓韻二語ノ熟語法。助辞格。
スベテ言語文ノ字ノ定式要領ヲ詳略ノ。コ
レヲ四言ノ表文ニ作述シ。頭註ノヲ加ヘテ
初学ノ記念ニ便ズ。且末ニ五十文字文會通ヲ
附メ。大地一切文字ノ切韻ノ用トス。實
ニ讀書作文必用ノ書ナリ。

〈外題〉『小學字母表』

〈内題〉・見返し（写）・扉・序：『小學字母表』

〈巻尾〉文政六年仲春初五日 鶴峯戊申

小学文範 しょうがくぶんばん 龜谷行

刊二卷二冊 明治期 26-124 L67704・66705

○明治一〇年（1877）刊、袋綴、藍鼠色布目地に網目・丸散
らし紋原表紙、楮紙、22.3×15.0㉜、単辺、無界、①三二
②四二丁、一頁八行、漢・片、明治一〇年島田重礼序、跋な
し、広告

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「子藏」

〈見返し〉龜谷省軒評點／小學文範／（明治十九年九／月版

權免許）東京光風社

〈外題〉『龜谷／行編』小學文範 一』

〈内題〉・見返し・序・目錄・卷首・柱：『小學文範』

・小口下：『小学文範』

〈刊記①〉

版權免許 明治十年
九月七日

出版 同 年
十月廿日

東京五大區三小區
下谷徒士町一丁目五番地

編輯出版人 光風社長 龜谷 行

大坂北久太郎町 柳原喜兵衛

發 相模 藤澤 鹿山清兵衛

下総 船橋 品川金十郎

兌 東京芝三島町 山中市兵衛

同湯島松住町 別所 平七

同馬喰町 石川治兵衛

〔刊記②〕

卷一 版權免許 明治十年九月七日 出版 同年十月二十日
卷二 同 年九月廿五日 同年十一月廿五日

編輯出版人 東京第五大區三小區下谷徒士町
登下目五番地光風社

龜谷 行

柳原喜兵衛

品川金十郎

稲田佐兵衛

山中市兵衛

同 芝三島町 牧野善兵衛

同 芝口 別所 平七

同 湯島松住町 同 南鍋町 同 春堂

同 馬喰町 石川治兵衛

常語藪 じょうごそう 岡田挺之

刊二卷二冊 江戸後期 26-125 L63094・63095

○寛政七年(1795)刊、袋綴、御納戸色雷文繋ぎに鉄線唐草

紋(押型)原表紙、楮紙、23.1×16.2^寸、单边、墨界、上

五二・下四六丁、一頁七行、漢、訓点付刻、書入(朱墨)、

寛政六年(1794)大田覃序、同年恩田仲任跋

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(上卷右上・直・朱) 岡田挺之輯

(上卷右下・直・朱) 廿八

〔外題〕『常語藪 上』

〔内題〕・序…『常語藪』

・跋・凡例・卷首・尾・小口下・柱…『常語藪』

〔刊記〕寛政七乙卯秋開彫

名古屋本町一丁目

書林 風月堂孫助

同 七丁目 永樂屋東四郎

疊字訓例 じょうじくんれい 白雲居士

刊三卷一冊 江戸初期 27-335-4 L63266

○延宝九年(1681)刊、袋綴、櫛染色布目地原表紙、楮紙、

22.2×14.8^寸、单边、無界、六〇丁、一頁六行、漢・片、

書入(朱墨)、序なし、延宝九年自跋、虫損、他一〇冊と合

帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他三種

〔外題〕『疊字訓例』

〔内題〕・卷首…『疊辭訓解』

・小口下…『疊字訓例』

・柱…『疊字便蒙解』

〔刊記〕 洛陽 井田三衛門 全梓

(墨筆) 繁春子陽汝南

(刷) 延寶九辛酉年四月吉辰刊

上州襟名詣 じょうしゅうはるなもうで 清水玄叔

刊一巻一冊 江戸後期 27-317 L67169

○江戸後期刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、18.5 × 13.2 寸、単辺、無界、一八丁、一頁五行、漢・片、絵図（墨韻、榛名山畧図）、序跋なし、広告、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、東図、「東大」、国語、「葩雪」

〈外題〉『草味／新撰』上州襟名詣（じょうしゅうはるなもうで）

下）『星運堂版』

〈内題〉・巻首…『襟名詣（はるなもうで）』

・小口下…『上州襟名詣』

・柱…『ハルナ』

〈巻尾〉享和三亥

首夏日

詞葉新雅 しょうしんが 富士谷御杖

刊一巻一冊 江戸後期 27-350 L66800

○寛政四年（1792）刊、袋綴、錆青磁色布目地原表紙、楮紙、15.3 × 11.0 寸、単辺、墨界、一〇九丁、一頁八行、漢・片・平、書入（墨）、寛政四年富士谷成胤序、跋なし、虫損、他六冊と合帙

〈印記〉〔頼〕、道、帝図、「東大」、国語

〈外題〉『詞葉新雅 〔初編〕』

〈内題〉・巻首・尾・小口下・柱…『詞葉新雅』

〔刊記〕寛政四年壬子秋九月

京極通五條上町

葛西市郎兵衛

皇都書舗

同町

嘉兵衛

小説字彙 しょうせつじい 秋水園主人

刊一巻一冊 江戸後期 27-346 L67381

○寛政三年（1791）刊、袋綴、老竹色雷文繫ぎに鉄線唐草紋（押型）原表紙、楮紙、15.5 × 10.8 寸、単辺、墨界、一一五丁、一頁七行、漢・片、訓点付刻、藍屋序、跋なし、他六冊と合帙

〈印記〉頼、「頼」、道、東図、「東大」、国語

〈見返し〉秋水先生小説字彙廣便于檢閱四／方君子從其法以

索之則若指諸／掌照彰而明矣誠文海之南鍼也／

〔畫引〕小説字彙／大坂書林 〔稱航堂／賭春堂

／崇高堂〕

〈外題〉『小説字彙』

〈内題〉・見返し…『畫引』小説字彙』

・序・尾・小口下・柱…『小説字彙』

・目錄・凡例・巻首…『畫引小説字彙』

〔刊記〕寛政三年辛亥十一月

皇都書林 風月荘左衛門

大坂書林 渋川與左衛門

同 泉本八 兵衛

同 山口又一郎

消息往来 しょうそくおうらい

↓大全消息往来 たいぜんしょうそくおうらい

消息往来 しょうそくおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67226

○江戸後期刊、袋綴、藤脂色丸錦に複郭太鼓変り花菱紋原表紙、楮紙、182 × 12.5 寸、単辺、無界、二〇丁、一頁五行、漢、訓点付刻、図（土農工商図等）書入（墨）、序、跋なし、広告、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（中・白簽・墨）鶴屋版

〈外題〉『消息往来 完』

〈内題〉・見返し：『〔文章／法則〕御家流消息往来（おいへりうしやうそくわうらい）』

・巻首：『消息往来（しやうそくわうらい）』

・柱：『消息』

〈刊記〉

江戸通油町 翠樹上 鶴屋喜右衛門板

松竹往来 しょうちくおうらい

角田儀右衛門・佐々木作左衛門

写一卷一冊 明治期 27-307 L6643

○明治四二年（1909）写、袋綴、狐色無地原表紙、楮紙、23.6 × 15.9 寸、無辺、無界、二二丁、一頁一〇行、漢・平

・訓、序跋なし、他六冊と合帙

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右・直・墨）出羽庄内町用

〈扉〉本書は出羽庄内領に於て用ぬ来りしものなり同國人

羽柴雄輔氏／謄寫して贈らる 真道

〈外題〉『松竹往来』

〈内題〉・扉・巻首・尾：『松竹往来』

〈奥書〉此一巻は寛文十二年子臘月角田儀右衛門佐々

木作左衛門両士之編集也

萬年按云角田儀右衛門八元和八年

成覚院様庄内御拝領とて御入部前々地所掄

分被仰付罷越候人の聞有ラハ寛文ハ寛永の

誤写なるべし

古香云萬年字君号頤鶴陵称甚平致仕後称幽

栖鶴岡藩土官司會兼致道館助教及司業坂尾

宗吾之男宗吾亦博学著大泉叢志百三十萬萬

年之男謂六郎諱清風字彬卿号觀水官致道館

典學及助教兼公子侍讀有徳之君子人也不幸

短命而没人謂之致道館之顔圃

明治四十二年三月下旬 古香羽柴久明

謄写

〔教師必携〕詳註小学入門

しょうちゅうしょうがくにゅうもん 榎原芳野

刊一卷一冊 明治期 26-168 L66588

○明治九年(1876)刊、袋綴、黄檗色網目地(艶出)原表紙、楮紙、22.1×14.9^サ、双边、無界、七一丁、一頁一〇行、漢・片・平・羅、訓点付刻、絵図(墨印・着色、勾股形図・七色図等)、明治八年(1875)諸葛信澄序、跋なし、巻尾一〇丁「附録色圖畧解」、他二冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔扉〕榎原芳野編／〔教師必携〕詳註小学入門 全／〔明

治九年年／二月刊行／東京書肆神田豊島町一丁目／清

水屋喜平

〔外題〕『教師必携』詳註小学入門 榎原芳野編 全

〔内題〕・扉：『教師必携』詳註小学入門

・序・凡例・巻首：『詳註小学入門』

・小口下：『詳註小学入門』

・柱：『詳註小学入門』

〔刊記〕白川縣字士本町

同 分社

三瀧縣久留米古賀原町

同 分社

愛媛縣松山魚町

同 分社

東京府下

共 耕 社
清水屋其平

掌中神字箋 しょうちゅうしんじせん 野之口隆正

刊一卷一帖 江戸後期 27-344 L番(なし)

○江戸後期刊、折本、利休白茶色無地原表紙、楮紙、13.9×7.6^サ、单边、無界、一七折、一頁六行、漢・片・平・神代文字、絵図(墨印、太卜図等)、自序、跋なし、他一〇冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道

〔後表紙〕(中・直・墨)立善園

〔外題〕『掌中神字箋』

〔巻尾〕これは日文傳をもととして、わがあらはしたる／神

字原のぬきがきなり、 野之口隆正

庄内往来 しょうないおうらい

写一卷一冊 明治期 27-312 L67150

○明治期写、袋綴、紺桔梗色無地原表紙、楮紙、24.5×17.5^サ、无边、無界、三〇丁、一頁六行、漢・訓、序跋なし、他

八冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語、「篤信之印」、他一種

〔外題〕『庄内往来』

〔内題〕・巻首…『庄内往来』

商売往来 しょうばいおうらい

↓ 錦耕商売往来 きんこうしょうばいおうらい

〔御家永世〕商売往来 しょうばいおうらい 晋松堂

刊一卷一冊 明治期 27-316 L67168

○明治二〇年（1887）刊、袋綴、からん色布目地に網目紋

〔艷出〕原表紙、楮紙、17.8 × 12.4^サ、単辺、無界、一六

丁、一頁四行、漢、訓点付刻、序跋なし、他九冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・朱）明治二十年版

〔見返し〕晋松堂先生書／〔御家／永世〕商売往来 全／當

世堂板

〔外題〕『御家／永世〕商売往来 全』

〔内題〕・見返し…『御家／永世〕商売往来 全』

・巻首…『商売往来（しょうばいおうらい）』

〔刊記〕明治二十年十一月八日御届

日本橋區米澤町三丁目壹番地

平民

画工 出版齋 萩原新七

初学文譚 しょうがくぶんだん 大典頭常

刊一卷一冊 江戸後期 27-329 L66525

○寛政八年（1796）刊、袋綴、黄楮染色干繫ぎに雲紋と丸龍

紋（艷出）原表紙、楮紙、22.3 × 15.6^サ、左右双辺、墨

界、三九丁、一頁七行、漢・片、訓点付刻、天明四年

（1784）自序、跋なし、広告（貼紙）、他六冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「隻眼

堂」

〔外題〕『初學文談 全』

〔内題〕・巻首…『初學文談』

・小口下…『初學文談』

・柱…『初學文譚』

〔刊記〕寛政八丙辰年求板

寺町通二條下町

林權兵衛

初学文法抄 しょうがくぶんぼうしょう 穂積以貫

刊二卷一冊 江戸後期 27-329 L66523

○江戸後期刊、袋綴、鳥の子色横刷毛目原表紙、楮紙、21.8

× 15.0^サ、単辺、無界、七三丁、一頁九行、漢・片、訓点

付刻、序跋なし、他六冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『初學文法抄 天地二卷』

〔内題〕・卷首・尾・柱…『初學文法抄』

・小口下…『初學文法抄』

〔刊記〕

京都寺町通佛光寺

河内屋藤四郎

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂兵衛

書

同 貳丁目

山城屋佐兵衛

同 貳丁目

須原屋新兵衛

同本石町十軒店

英 大助

同浅草芽町貳丁目

須原屋伊 八

林

同 芝 神明前

岡田屋嘉 七

大阪心齋橋通博勞町角

河内屋茂兵衛

同心齋橋通本町角

河内屋藤兵衛

諸家点図

しよかてんず

写一卷一冊 江戸後期 27-338 L67240

○江戸後期写、袋綴、菜の花色卍繋ぎ(艶出)原表紙、楮紙、26.8 × 18.9 寸、無辺、無界、一二丁、漢・片、点図、

書入(朱)、序跋なし、他二冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「黒川氏

図書記

〔見返し〕(右・直・朱)本書群書類従巻四百九十五二入ル

〔外題〕『諸家点圖 完』

〔内題〕・目録…『諸家点圖』

書簡啓發 しよかんけいはつ 高島清

刊三卷一冊 江戸後期 27-313 L66587

○文政三年(1820)刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、

22.2 × 15.3 寸、単辺、墨界、八三丁、一頁八行、漢・平、

訓点付刻、序、跋なし、他七冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語、「黒川真道」、「西邑」

〔外題〕『書簡啓發』

〔内題〕・目録・卷首・尾・小口下・柱…『書簡啓發』

〔刊記〕安永九年子孟春

文政三年庚辰十一月求板

心齋橋通

浪華書林

加賀屋善藏梓

京都寺町通松原下ル

勝村治右衛門

同三條通升屋町

出雲寺文次郎

三都 江戸日本橋通一丁目

須原屋茂兵衛

同 二丁目

須原屋新兵衛

同浅草芽町二丁目

須原屋伊 八

同芝神明前

岡田屋嘉 七

同日本橋通二丁目

山城屋佐兵衛

尾州名古屋本町七丁目

永樂屋東四郎

大坂心齋橋通安堂寺町

秋田屋太右門

同 北久太郎町

河内屋喜兵衛

書肆

同 安土町北

加賀屋善藏板

書簡便蒙 しょかんべんもう

刊一卷一冊 江戸後期 27-315 L67237

○江戸後期刊、袋綴、錆浅葱色芭蕉葉散らし紋(艶出)原表紙、楮紙、17.7×11.5寸、単辺、無界、四五丁、漢・平、絵図(墨印、折紙状等)、序跋なし、他六冊と合帙

〈印記〉道、東図、国語、「高橋氏」、「古川藏書」、「東京／千葉堂／中橋」、他三種

〈見返し〉〔頭書／目録〕小野篁歌字盡／〔民家／通用〕文章早引／東都書林〔馬喰町四丁目／吉田屋文三郎板〕

〈外題〉『書簡便蒙 完』

〈内題〉・見返し・巻首…『〔民家通用〕文章早引』

・小口下…『書簡便蒙』

・柱…『文章早引』

書言俗解 しよげんぞっかい 神原玄輔

刊六卷二冊 江戸中期 26-128 L63233・63234

○貞享二年(1685)刊、袋綴、紺青色布目地斜二重格子に丸紋(艶出)原表紙、楮紙、19.4×13.3寸、単辺、無界、上一二〇・下一五二丁、一頁七行、漢・片、訓点付刻、書入(墨)、序跋なし

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『書言俗解 上』

〈内題〉①②④⑤目録・巻首・尾・小口下・柱…『書言俗解』

・③⑥目録…『書言俗解』

〈刊記〉貞享二乙丑歲孟春吉辰日

洛陽書林

田中庄兵衛

諸国名物往来 しよこくめいぶつおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67164

○文政七年(1824)刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、17.8×12.0寸、単辺、無界、一二丁、一頁六行、漢、訓点付刻、絵図(墨印)、序跋なし、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 文政七年板

(左・直・朱) 文政七年板

〈外題〉『諸国名物往来』

〈内題〉・巻首…『諸国名物往来(しよこくめいぶつおうらい)』

・柱…『名物』

〈刊記〉文政七甲申秋九月吉辰

馬喰町二丁目角

東都書林 西村屋興八板

〔増訂〕助語字辨 じよごじへん 諸葛蘆

写一〇卷五冊(巻七〜一〇)(第四〜五冊)欠 江戸後期

26-129 L67287 ~ 67289

皇都書肆

菱屋孫兵衛

○江戸後期写、袋綴、群青色横刷毛目原表紙、楮紙、23.8 × 16.6 寸、無辺、無界、①七二②一〇二③九六丁、一頁一〇

行、漢・片・訓、文化一〇年(1813)自序、跋なし、虫損

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右上・直・墨) 諸葛蘆著

(右下・直・墨) 共三冊

〔外題〕『増訂助語字辨』

〔内題〕・扉・序・総目録・巻首・尾…『増訂助語字辨』

・目録…『助語』

・小口下…『助語字辨』

助語審象 じよごしんしょう 三宅橋園

刊三卷三冊 江戸後期 26-130 L67479 ~ 67481

○文化一四年(1817)刊、袋綴、藍色布目地原表紙、楮紙、17.8 × 12.0 寸、単辺、墨界、上六七・中五一・下五七丁、

一頁八行、漢・片、訓点付刻、文化一三年(1816)三上悖

序、跋なし

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〔外題〕『助語審象 上』

〔内題〕・序・目録・巻首・尾・小口下・柱…『助語審象』

〔刊記〕文化十四年丁丑仲冬新鑄

京御幸町御池通下ル

助語辨 じよごじへん 盧以緯・毛利貞齋

刊一卷一冊 江戸中期 27-333 L66582

○天和三年(1683)刊、袋綴、紺色布目地に松皮菱紋原表紙、楮紙、25.5 × 18.5 寸、単辺、無界、三三丁、一頁六行、漢、訓点付刻、書入(朱)、万曆二〇年(1592)胡文煥序、跋なし、他五冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〔見返し〕元味第式癸寅仲夏穀旦／鼈頭助語辭／神雑 文

林 亜泄斎彫刻

〔外題〕『助語辨』

〔内題〕・見返し・柱…『鼈頭助語辭』

・序…『助語辭』

・巻首…『新刻助語辭』

・小口下…『助語辨』

〔刊記〕天和三年仲夏穀旦

梅村彌右衛門翻刊

〔新刻〕助字考 じょじこう 伊藤東涯

刊二卷二冊 江戸後期 26-136 L66976・66977

○江戸後期刊、袋綴、舛花色無地原表紙(上巻)・藍鼠色無地後補表紙(下巻)、楮紙、25.2×17.6^サ、単辺、無界、上二五・下三四丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、元禄六年(1693) 自序、寛延四年(1751) 奥田士亨跋、補修

〈印記〉頼、道、帝図、東図、「東大」、国語

〈見返し〉東涯先生著／助字考證／浪速 書林 稱觥堂

〈外題〉『新刻助字考 上』

〈内題〉・見返し・目録・巻首(下)・尾…『助字考證』

・序・跋・小口下・柱…『助字考』

・巻首(上)…『助語義』

助字詳解 じょじしようかい 皆川淇園

刊三卷一冊 江戸後期 27-333 L66579

○文政元年(1818)刊、袋綴、御召御納戸色布目地原表紙、楮紙、22.4×15.8^サ、単辺、無界、一四二丁、一頁一六行、漢・片、訓点付刻、文化八年(1811) 戸部知底序、跋なし、三冊合刻、他五冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語、他二種

〈外題〉『助字詳解 三本合』

〈内題〉・序・目録・巻首・尾・小口下・柱…『助字詳解』

〈刊記〉文政元年戊寅初冬

皇都書林 御幸町御池下町
菱屋孫兵衛

助辞新訳 じょじしんやく 東条一堂・東条方庵

刊二卷二冊 明治期 26-131 L67285・67286

○明治三年(1870)刊、袋綴、白椽色卍繫ぎ(押型)表紙、楮紙、22.5×14.9^サ、左右双辺、無界、上六九・下六一丁、漢・片、訓点付刻、明治三年源恒序、跋なし

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語、「龍岡藩／學校藏／板之印」

板之印

〈見返し〉明治三年庚午冬鑄／一堂先生口訣／助辞新譯 合

二冊／方庵先生附載 尚友館藏

〈外題〉『助辞新譯 乾』

〈内題〉・見返し・柱…『助辞新譯』

・序・巻首・尾…『一半助辞新譯』

・小口下…『助辞新譯』

〈刊記〉

東京芝赤羽根 書林 山口屋佐七

(巻一尾題下) 坂上氏輔刊

(巻二尾題下) 森江隆輔刊

〔和漢〕助辞通解 じょじつうかい 白石霸台

刊一卷一冊 江戸後期 27-333 L66888

○嘉永二年(1849)刊、袋綴、錆浅葱色雲に星座紋原表紙、楮紙、22.7×15.6^サ、単辺、無界、四五丁、一頁九行、漢・片、図(墨印、五十聲序列圖等)、書入(墨)、嘉永二年富永南陔序・文化七年(1810)原田量平序・同年沙門崇義序、跋なし、図書目録、他五冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語、「黒川光隆藏」

〔見返し〕〔霸墓先生遺稿／南陔先生考訂〕書肆 海涵堂／

〔和漢〕助辭通解／尾張 楳園藏板(田中源寅／

亮字山君／號黃楳園)

〔外題〕『和漢 助辭通解』

〔内題〕・見返し…『和漢』助辭通解』

・目録・卷首・尾・柱…『助辭通解』

・小口下…『助辭通解』

〔刊記〕富永貢陔著

嘉永二酉年

十二月

書肆 永樂屋文助

本銀町二丁目

諸品寸法往来 しよしなすんぼうおうらい 東里山人

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67198

○文政六年(1823)刊、袋綴、藍色無地原表紙、楮紙、17.5

×12.2^サ、単辺、無界、一一丁、一頁五行、漢・平、絵図

(墨印、両替屋図等)、序跋なし、広告、他二〇冊と合帙

〔印記〕頼、「頼」、道、東図、「東大」、国語

〔表紙〕(題簽右・直・朱)文政六年版

〔外題〕『諸品寸法往来(元／板)』

〔内題〕・見返し…『諸品寸法往来』

・卷首…『諸品寸法往来(しよしなすんぼうおうらい

々)』

・柱…『寸法』

〔刊記〕文政六癸未年正月

新版發兌

江戶馬喰町二丁目
書物 問屋 森屋治兵衛板

助字辨 じょじべん 北条霞亭

刊一卷一冊 江戸後期 27-333 L66918

○江戸後期刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、23.5×16.9

^サ、単辺、無界、二七丁、一頁二行、漢・平、書入(墨・鉛筆)、自序、跋なし、広告、他五冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、「東大」、国語、「廓如之印」、「弘

園」

園

〔外題〕『助字辨(初編) 完』

〔見返し〕霞亭先生述／助字辨初編／北越 仙城院藏

〔内題〕・見返し・序・卷首・尾・柱…『助字辨』

・小口下…『助字弁』

助辞訳通 じょじやくつう 岡白駒

刊三卷三冊 江戸後期 26-132 L67490 ~ 67492

○江戸後期刊、袋綴、舛花色雷文繫ぎに桐唐草紋(艶出)原

表紙、楮紙、22.5 × 15.7^セ、単辺、無界、上四二・中三五

・下三八丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、書入(朱墨)、

宝曆一二年(1762)河野子龍序、跋なし、下巻表紙破損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、「東大」、国語、他一種

〔見返し〕肥前蓮池儒臣岡白駒著／助辞譯通／本藩藏板

〔外題〕『助辞譯通 上』

〔内題〕・見返し・序・②③目録…『助辞譯通』

・①目録・巻首・尾・柱…『助辞譯通』

・小口下…『助辞譯通』

〔刊記〕 江戸日本橋南一丁目

出雲寺和泉掾

發行所 同三丁目

吉文字屋次郎兵衛

〔改正〕諸職往來 しょしよくおうらい 晋松堂

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L67165

○江戸後期刊、袋綴、瓶覗色七宝和繫ぎ(艶出)原表紙、楮

紙、17.7 × 12.0^セ、単辺、無界、一六丁、一頁五行、漢、

訓点付刻、序跋なし、広告(晋松堂先生書目録)、他九冊と

合帙

〔印記〕道、東図、「東大」、国語

〔表紙〕(左・直・朱)晋松堂書

〔見返し〕晋松堂先生書／〔誤字／改正〕諸職往來 全／東

都 山静堂板

〔外題〕『〔改正〕諸職往來 全』

〔内題〕・見返し…『〔誤字／改正〕諸職往來』

・巻首…『諸職往來(しよしよくわうらい)』

・柱…『諸職往來』

〔再板土農工商増補〕諸職往來 しょしよくおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L67182

○享和三年(1803)刊、袋綴、舛花無地原表紙、楮紙、18.1

× 12.8^セ、単辺、無界、一九丁、一頁六行、漢・平、訓点

付刻、絵図(墨印、扉絵等)、書入(墨)、序、跋なし、広

告、虫損、他九冊と合帙

〔印記〕道、東図、「東大」、国語

〔表紙〕(右・直・朱)享和三年版

〔見返し〕増補／職人／往來／西村永壽／堂梓

〔外題〕『〔再板／土農／工商〕〔増補〕諸職往來(しよしよ

くわうらい)全／江戸馬喰町二丁目 西村永壽堂開

版』

〔内題〕・見返し…『増補職人往來』

・尾…『諸職往來(しよしよくわうらふ)』
・柱…『職人』

〔刊記〕享和三歳癸亥(癸)令増補再版

東都書林

馬陰町二丁目角

〔永壽堂西村屋与八藏梓

女中道知辺 じよちゆうみちしるゝ

刊五卷五冊 江戸中期 26-133 L67256 ~ 67260

○江戸中期刊、袋綴、老竹色草花に水辺の風景紋(艶出)原

表紙、楮紙、12.7×18.7^サ、単辺、無界、①二②二③

二④二⑤二⑥丁、一頁二行、漢・平、絵図(墨印)、

正徳二年(1712)序、同年自跋

〔印記〕頼、道、帝図、東図、「東大」、国語、他一種

〔表紙〕①右・直・朱 珎本

〔見返し〕洛陽書林／女中道知邊／柳枝軒梓

〔外題〕『女中道知邊 一』

〔内題〕①②④⑤目録・③巻首…『女中道知邊』

・③目録・①②④⑤巻首・②③⑤尾…『女中道しる

ゝ』

・①④尾…『女中道しるゝ』

〔刊記〕京都六角通御幸町西へ入町

書林小河多左衛門板行

〔新板〕書札手本 しょれいてほん 置散子

刊三卷一冊 江戸初期 27-309 L67328

○江戸初期刊、袋綴、御召茶色卍繫ぎに牡丹唐草紋(艶出)

原表紙、楮紙、26.9×18.5^サ、無辺、無界、六六丁、漢・

片・平、訓点付刻、絵図(墨印、制札図)、序跋なし、三卷

合綴、他四冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語、「森川文庫」、他一種

〔外題〕『〔新板〕書札手本 〔尊圓流〕(墨筆)上中下』

〔内題〕・目録…『書禮要粹手本』

・小口下…『書札手本』

〔巻尾識語〕右三冊者令書札集之中

要抜作大字援我門第之

幼童令習之幸照藤暗

者也

青蓮院尊純法親王末第

置散子(花押)

延寶五年仲春日

〔刊記〕通油町

吉田屋菫左衛門板行

〔新增〕字林玉篇補遺 じりんぎよくへんほい 鎌田禎

刊一卷一冊 江戸後期 27-343 L62966

○文政三年(1820)刊、袋綴、浅葱色雷紋繫ぎに鉄線唐草紋

(押型) 原表紙、楮紙、12.4 × 18.3 寸、単辺、墨界、六一丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、序跋なし、他七冊と合帙

〔印記〕 頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕 『新増』 字林玉篇補遺 全』

〔内題〕 ・見返し：『新増字林玉篇補遺』

・目録(首)・巻首：『附録補遺』

・目録(尾)：『補遺』

・尾・柱：『字林玉篇補遺』

・背：『玉篇補遺』

〔刊記〕 文政三年庚辰夏五月五刻成

江戸日本橋通一丁目

須原屋茂 兵衛

同中通新右衛門町

前 川六左衛門

大坂心齋橋通安堂寺町

秋田屋太右衛門

同

秋田屋市次郎

林

同 阿波座堀端歌屋町

檜皮屋友七郎

同 心齋橋通北久太郎町

河内屋木兵衛

同 心齋橋通南二丁目

敦賀屋九兵衛

新刊用字格 しんかんようじかく 伊藤東涯

刊三卷四冊 江戸後期 26-135 L62826 ~ 62829

○寛政四年(1792) 刊、袋綴、鉄色雷文繫ぎに鉄線唐草紋

(押型) 原表紙、楮紙、21.8 × 15.4 寸、単辺、無界、①四

三②三九③三七④四八丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、元

禄一六年(1703) 自序、享保一十九年(1734) 奥田士亨跋、広

告(古義堂遺書目録)

〔印記〕 頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔見返し〕 紹述先生輯／再刻訓蒙用字格／〔此書舊板罹戊申

之災今茲壬子将再刻回請于／東叻先生需校正舊刻

之脱誤為新本之精訂／刊成雲願之君子其諒之／文

泉堂主人林好直謹誌

〔外題〕 『新刊用字格(再刻) 一』

〔内題〕 ・見返し：『再刻訓蒙用字格』

・序：『刊用字格』

・跋：『新雕用字格』

・目録・小口下・柱：『用字格』

・巻首・尾：『新刊校正用字格』

〔刊記〕 享保歲次甲寅夏五刊

寛政四年壬子秋八月校正再刻伊藤善韶

新札往来 しんさつおうらい 眼阿

写二卷一冊 明治期 27-309 L66647

○明治一三年(1880)写、袋綴、鳥の子色横檀紙に金銀砂子散らし地原表紙、楮紙、26.8×18.7^寸、無辺、無界、二一丁、一頁八行、漢・訓、校合(朱)、序跋なし、他四冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 康曆二年 眼阿

〈外題〉『新札往来』

〈内題〉・扉：『新札往来』

・巻首(下)・尾(上)：『新札』

・小口下：『新札往来』

〈奥書①〉(墨) 康曆二年八月五日、率介馳筆了、

昏花頻飛、概然擲筆而已、

老筆眼阿書

*読点は朱筆

〈奥書②〉(朱) 借古筆了仲万藏本但巻子本以雇手令書寫畢

如誤字他日改正焉

明治十三年八月十二日

黒川真頼

新十二月往来 しんじゅうにげつおうらい 藤原良経

写一卷一冊 江戸中期 27.3-21 L66873

○安永五年(1776)写、袋綴、淡香色無地原表紙、楮紙、27.2×19.1^寸、無辺、無界、二二丁、一頁五行、漢・訓、

書入(朱)、序跋なし、他五冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「愛岳麓藏書」

〈扉〉(中央・直・墨) 後京極撰政良経公御作

〈外題〉『新十二月往来』

〈内題〉・巻首・小口下：『新十二月往来』

〈巻尾〉 右新十二月往来後京極

撰政殿良経公御作也

〈奥書①〉(墨) 新十二月往来の新的字は菅家の御作の／十二月往来にならひて作り給へるか故に／新

とは称する也壺井義知か直垂考に／此書の

七月の篇染付直垂の文を引用たり／尤考證

に傳ふへき者也予この書を尋求る／事久し

近頃終に求得て悦て写し珍重あ／さからず

／安永五年丙申五月廿六日伊勢平蔵貞丈書

／于時六十歳

〈奥書②〉(朱) 真道云伊勢貞丈の奥書によれば本書新十二

月往来といふ／菅公の十二月往来にならひ

て作り給へるか故に新とは称す／るなりと

いへるは如何こは中山忠親公の作の十二月

往来に／ならひ作れるものなるへし群書類

従百卅九に十二月／往来新十二月往来共に

収めてあり

新商売往来 しんしょうばいおうらい 勝間竜水

刊一卷一冊 江戸後期 27-313 L67227

比較諸本

伊勢貞丈本 原本大神真潮校本

○江戸後期刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、22.5 × 15.6^サ、無辺、無界、三八丁、一頁五行、漢、訓点付刻、序

跋なし、広告、他七冊と合帙

伴 信友本

邸田橋彦本 原本賀茂真淵邸田春卿於京師匠匠得

〔印記〕道、東図、「東大」、国語

〔見返し〕天保新版／〔松葉軒先生撰／高井蘭山先生校〕新

商賣往来（しんしょうばいおうらい）／江戸本石

町十軒店英大助

〔外題〕『新商賣往来（朱）天保板』

〔内題〕・見返し・巻首：『新商賣往来（しんしょうばいわ

うらうら』

・尾：『新商賣往来』

・柱：『新』

〔外題〕『新撰字鏡 全』

〔内題〕・序・目錄・巻首・尾・小口下：『新撰字鏡』

〔奥書①〕（朱）文政九丙戌年六月十六日流布ノ本ヲ以校合了

〔褐〕以藍墨記者流布本之考異所記也

〔奥書②〕（褐）一本奥書／右新撰字鏡乞得土佐國儒士大神

新撰字鏡 しんせんじぎょう 昌住

刊一卷一冊 江戸後期 26-138 L63290

○江戸後期刊、袋綴、丹色無地原表紙、楮紙、26.4 × 17.9

サ、無辺、無界、七四丁、一頁一〇行、漢、校合（朱褐藍

緑）、自序、跋なし、群書類従本

〔印記〕道、前、帝図、「東大」、国語、「森谷蔵書」

〔表紙〕（中・直・墨）

森谷時雨校本

同 考異本

流 布 本

同 異本

真潮所校本以模寫焉斯書／自寛平迄昌泰而

成云凡國訓書莫先於此和名鈔亦後於此者也

／斯書中或誤點畫者或渾相似字者或例位置

者或衍文脱字者蓋展／轉書寫所爲乎然今不

改之唯随原本又或榊柅旋鴉鴉者皆是皆吾邦

／所制字也其他猶多乎序曰分爲三軸然今原

本合爲一冊予更分爲二冊／安永三年甲午秋

七月朔 江府屬從隊士伊勢平藏貞丈書／朱

ヲ以テ同四年乙未春三月得別本校讐了且私

付國字于國訓之傍焉／右文政十丁亥秋八月

中旬校合了但以紫墨記一本或異者貞丈本也
又一異異之異又一作／記者貞丈本之異本也
／森谷時雨

〈與書③〉(綠) 信友本奥ニ／此一巻寛平年間所撰諸字音訓

之古書也近世不流布明和元甲申之春江門加
茂眞淵邨田／春卿遊於京師偶得古寫本於坊
間以秘藏焉因得傳寫一校畢／明和八年辛卯
孟夏 邨田橋彦／此本橋彦自筆也而有故
其男並樹見贈予聞為予藏本元有少々朱校／
文化三年三月十八日 伴信友記／文政十年
十二月中旬借得伴信友本一校畢但以綠青友
或信卜記者則信友藏本也又異本者友異信異
ナト／傍ニ附矣

新撰字鏡 しんせんじきょう 昌住

刊一卷二冊 江戸後期 26-140 L63231・63232

○享和三年(1803)刊、袋綴、伽羅色波刷毛目原表紙、楮
紙、25.8×18.4 寸、単辺、無界、上九二・下二二丁、一頁
八行、漢、見返しに書入「日本書籍目錄字類云字鏡抄一卷按
此書恐字鏡抄」(朱筆)、校合(朱・藍)、享和三年陸可彦序
・原序、跋

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「賢木園記」

〈表紙〉(右・直・墨)内藤廣前校本

〈外題〉『新撰字鏡 上』

〈内題〉・序・目錄・卷首・尾・柱：『新撰字鏡』

・小口下：『字鏡』

〈刊記〉享和三年癸亥正月

京 額田正三郎
書林 大坂 渋川清右門

同 葛城長兵衛

〈與書〉(上卷末・藍筆)

文政九年丙戌年六月十六日靖保己一以群書類從之本一校畢

藤原朝臣廣庭

新撰字鏡 しんせんじきょう 昌住

写一卷二冊 江戸後期 26-141 L63237・63238

○文政一一年(1828)写、袋綴、藍鼠色横刷毛目に蜀江錦紋
(艶出)原表紙、楮紙、27.1×18.0 寸、無辺、無界、上四
五・下四九丁、一頁八行、漢、書入(朱墨)、校合(朱)、自
序、跋なし、切紙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「大野樵園文
庫」

〈表紙〉(中・直・朱)寛平四年撰

清水瀆臣頭書本

岡本保孝校本

大野廣城校本 自筆本

〈外題〉『新撰字鏡 下』*上巻題簽は剝落大

〔内題〕・序・目錄・卷首・尾・小口下…『新撰字鏡』

〔奥書〕 文政十一年戊子三月七日一過校岡本保孝

同年 十月八日令韋馬大野廣城

〔切紙〕 此新撰字鏡者清水濱臣頭書せしなれと享和三年に開

／板せし考異附の本とは別なる故に比日韋本のため

書写／せしむ／文政十一年十月八日

*裏面は続王氏一覽等について記す

新撰字鏡 しんせんじきょう 昌住

写二卷一冊 江戸後期 26-142 L62922 ~ 62933

○安政五年(1858)写、袋綴、丹色菊唐草紋(艶出)原表

紙、楮紙、34.1 × 25.9 寸、無辺、無界、①三六②三〇③二

八④二七⑤二七⑥三三⑦三七⑧二五⑨二六⑩三四⑪四三⑫三

四丁、一頁八行、漢、校合(朱)、自序、自跋・安政二年

(1855) 中臣朝臣連胤跋・安政四年(1857) 同人跋、切紙

(五十音図)

〔印記〕 頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、〔黒川

書齋

〔表紙〕 ①右上・直・墨 天治本

①右下・直・墨 共十二冊

〔外題〕 『新撰字鏡 一』

〔内題〕 ・序・卷首・①~⑤⑦~⑨⑫尾…『新撰字鏡』

・⑩尾…『字鏡』

〔奥書〕 *番号は冊次を示す。

① 天治元年甲辰五月下旬書寫之畢

法隆寺一切經書寫之次爲字決諸人各一卷書寫之中

此卷是五師靜因之分以贖筆所寫了

安政二年三月念二日以禿筆模寫了 藤原春村

明治三庚午二月卅日卷尾一紙 男 久朗再寫

② 天治元年甲辰五月二日戊書寫畢法隆寺一切

經音義新也爲自他法界平等勸進僧林幸利益

文政七年甲申三月以天治真本模寫拋藏本比校之 岡 正武

天保三年正月岡氏本謄寫之 黒河春村

(朱) 同十三年十一月據伴信友所影寫之真本令一校了

③ 安政五年七月自恣日書寫訖 春村

④ 天治元年五月十一日法隆寺東室八室書了

新撰字鏡殘缺第二第四卷文政八年九月

摹寫功了

〔朱印写〕 源伴信友

天保十三年壬寅八月十六日以伴信友本 影寫

六十九老人螢澤齋 岡 正武

同年十月以岡氏本令模寫了 黒河春村

⑤ 天治元年四月廿九日爲令法久住法隆寺一切經藏新書寫執筆任覺波之

一交了

⑥ 安政第四曆蕤賸十七日令模寫訖 藤原春村

⑦ 一交了

天治元年才次五月十九日交了

⑧ 一校了

天治元年甲辰四月廿六日書寫畢 執筆僧隆進

安政四年丁巳季冬念廿八日成功訖 春村

⑨ 一校了僧覚印

天治元年甲辰四月廿七日戌已刻書寫已畢

各一卷書之令此卷 僧覚印書之

安政五年如月五日書寫了 藤原春村

⑩ 天治元年五月十日 書寫了

当寺僧心順

安政第五曆歲次戊午晚夏廿日謄寫了 春村

⑪ 天治元年甲辰五月十日書寫了

(安政二年 (1855) 中臣朝臣連胤跋、同四年同人跋)

右天治元年鈔本新撰字鏡十二卷者往年出於大和國斑鳩

寺一切經藏中矣 皇國無二之奇書而希世之典籍也

但其第二第四二卷者京師鈴鹿氏筑前守中臣連胤所藏故伴氏

源信傳摹之余亦嘗就伴氏本既得摹之其他十卷者

攝津國岸田忠兵衛西成郡北傳法村農家云々秘藏而未流布于人間

然頃年鈴鹿氏百計得傳摹之余復懇請而借閱其

模本以昨今兩年間漸卒全寫之功矣實可謂生前之

僥倖也因不勝抃躍之至記由來于卷尾以諱後昆云爾

安政五年秋七月下旬

藤原春村

新撰字鏡師說抄 しんせんじぎょうしせつしょう

伊藤多羅說・藤井五十足抄

刊一卷一冊 江戸後期 26-143 L63288

○文化四年 (1807) 刊、袋綴、赤白椴色斜格子刷毛目に雲母

引き原表紙、楮紙、264 × 182 枚、単辺、無界、三二丁、

一頁八行、漢・片、訓点付刻、文化二年 (1805) 藤井五十足

凡例、跋なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『新撰字鏡師說抄』

〔内題〕・凡例：『新撰字鏡師說抄』

・卷首：『新撰字鏡』

・柱：『字鏡師說』

〔刊記〕

文化四年卯歲

京都書林 林 伊兵衛

大坂書林 澁川清右エ門

同 葛城長兵衛

〔布令必用〕新撰字引 しんせんじびき

刊二卷二冊 (前篇欠) 江戸後期 27-345 L67052

○江戸後期刊、袋綴、青鈍色無地原表紙、楮紙、81 × 17.8

枚、左右双辺、墨界、三二丁、一頁二行、漢・片、訓点付

刻、序跋なし、他一六冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語、〔神主家藏〕、

他一種

〔外題〕『布令／必用』新撰字引後篇』

〔内題〕・目錄・卷首・尾…『布令／必用』新撰字引後篇』

・背…『新撰字引』

新撰大和詞 しんせんやまごころば 各務支考

刊二卷二冊 江戸中期 27-233 L63129・63130

○江戸中期刊、袋綴、黄土色無地原表紙、楮紙、26.9×18.7
枚、単辺、無界、上四八・下四四丁、一頁九行、漢・片、訓
点付刻、絵図（墨印、三潁圖）、書入（墨）、享保一四年

（1729）自序（再校序）・宝永八年（1711）自序（真名序）・

自序（仮名序）、享保五年（1720）自跋、下巻跋後に再校を

付す

〔印記〕道、前、帝図、東図、「東大」、国語、「西木菴」、他

一種

〔外題〕『新撰大和詞〔言語之部〕上』

〔内題〕・扉・跋（尾）・小口下・柱…『新撰大和詞』

・序①…『新撰大和詞』

・序②…『新撰大和詞』

・序③…『新撰大和詞』

・跋（首）…『新撰大和詞』

・卷首・尾…『大和詞、口義』

新撰類聚往来 しんせんるいじゅおうらい 丹峯

写二卷二冊（巻下欠） 安土桃山期

26-144（別置） L（なし）

○天正四年（1576）写、袋綴、黄土色無地原表紙、楮紙、
25.2×18.2 枚、無辺、無界、五二丁、一頁八行、漢・片・

訓、書入（朱）、校合（朱）、表紙書入（摺消）、序跋なし、

破損、虫損、杉箱（箱書「武田道遥軒手澤本／新撰類聚往来

上巻」）、黒川真道出品カード

〔印記〕頼、「頼」、道、前、「東大」、「新宮城書藏」、他四種

〔外題〕『新撰類聚往来 上』

〔内題〕・卷首…『新撰類聚往来』

・尾…『類聚』

〔巻尾〕（墨）皆天正六年柔兆困敦夷則吉辰

信州伊奈郡松尾閑善寺住呂書之

主 道遥軒

新撰類聚往来 しんせんるいじゅおうらい 丹峯

刊三卷一冊 江戸初期 27-312 L66605

○慶安元年（1648）刊、袋綴、沈香茶色無地原表紙、楮紙、
24.9×18.3 枚、無辺、無界、一二〇丁、一頁七行、漢、訓
点付刻、序跋なし、補修、三冊合綴、他八冊と合映

〔印記〕頼、道、前、帝図、「東大」、国語

〔表紙〕（右・直・朱）慶安坂

(右・直・墨) 丹峰和尚撰

〈外題〉『新撰類聚往来 上中下』

〈内題〉・卷首・尾…『新撰類聚往来』

・小口下…『類聚往来』

・柱…『類往』

〈刊記〉慶安元年五月吉日

京寺町蛸薬師前敦賀屋久兵衛開板

新撰和訓部類 しんせんわくくんぶるい 橋本稻彦

刊二卷一冊 江戸後期 27-350 L66802

○文化七年(1810)刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、17.1×11.9^サ、单辺、無界、九四丁、漢・片・平、訓

点付刻、序跋なし、他六冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 和名抄索引

〈外題〉『新撰和訓部類』

〈内題〉・目錄・卷首・尾…『新撰和訓部類』

・小口下…『和訓部類』

〈刊記〉文化七年庚午三月 京都 額田庄三郎

江戸 須原茂兵衛

書林 西村源 六

西村宗 七

大阪宮原宗 葛城長兵衛

親族正名 しんぞくせいめい 太宰春台

刊一卷一冊 江戸中期 27-334 L67503

○享保一〇年(1725)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、22.7×15.8^サ、双辺、無界、六二丁、一頁八行、漢・片、

訓点付刻、絵図(墨印、宗族親屬圖・母黨親屬圖等)、書入

(朱)、享保一〇年山縣孝孺少助・同年自序、跋なし、他二冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『親族正名 (墨筆) 完』

〈内題〉・序・卷首・尾・小口下・柱…『親族正名』

〈刊記〉太宰弥右衛門撰

享保十年乙巳八月穀旦

江戸書肆 須原屋吉郎兵衛

京都書林 須原屋平左衛門

神代文字 じんだいもじ 宗延

写一卷一冊 江戸中期 27-324 L67037

○安永五年(1776)写、袋綴、薄群青色無地原表紙、楮紙、26.6×18.6^サ、無辺、無界、二四丁、漢・片・神代文字、

校合(朱)、序跋なし、貼紙、虫損、他四冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(外題)右・直・墨 常陸鹿島神社寶庫蔵

〔外題〕『神代文字』

〔内題〕・卷首・小口下…『神代文字』

〔奥書〕安永五丙申四月 上旬 拜寫

松原隆岱亮長

序跋なし、他四冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔田口明良

藏〕、他一種

〔表紙〕(右・直・墨) 中澤宏彙集

〔外題〕『神代文字傳 全』

〔内題〕・小口下…『神代文字傳』

〔嘉永刪定〕神代文字考 じんだいもじこう 鶴峯戊申

刊一卷一冊 江戸後期 27-324 L67036

○江戸後期刊、袋綴、薄群青色布目地原表紙、楮紙、25.5 ×

17.8^モ、単辺、墨界、四四丁、一頁八行、漢・片・平・神代

文字、訓点付刻、書入(朱)、中枝幸彦序・嘉永元年

(1848) 自序・小山田俊平後序・小原通齋序説補、嘉永元年

安禊為跋・侍從藤原梅彦跋、貼紙、他四冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 鶴峯戊申著

〔外題〕『嘉永刪定神代文字考』

〔内題〕・見返し・序・跋①・卷首…『嘉永刪定神代文字考』

・跋②…『刪定神代文字考』

・小口下・柱…『神代文字考』

神代文字伝 じんだいもじでん 中沢宏彙

写一卷一冊 江戸後期 27-324 L67003

○江戸後期写、袋綴、丁子茶色横刷毛目原表紙、楮紙、24.7

× 17.1^モ、無辺、無界、三九丁、漢・片・平・神代文字、

〔頭書〕新板用文章 しんばんようぶんしやう

刊二卷一冊 江戸初期 27-306 L67327

○江戸初期刊、袋綴、井鼠色無地原表紙(反故紙)、楮紙、

26.0 × 18.1^モ、無辺、無界、三三丁、一頁四行、漢・平、

絵図(墨印)、序跋なし、破損・汚損・疲労・虫損、他八冊

と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『〔頭書〕新板用文章 〔寛文板〕全』

〔内題〕・卷首…『新板用文章』

・小口下…『用文章』

〔巻尾〕已上／村田板

〔増補頭書絵入〕新編松島往来 しんへんまつしまおうらゐ

刊一卷一冊 江戸後期 27-313 L67251

○江戸後期刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、22.3 × 15.3

^モ、単辺、無界、一五丁、一頁五行、漢・平、絵図(墨

印)、序跋なし、他七冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『増補／頭書／繪入』新編松島往来(しん^レかんま^ク)

しまわうらい)／書林 星運堂藏板』

〔内題〕・卷首…『松嶋往来(まつしまわうらい)』

・柱…『松』

新名数綱目 しんめいすうこうもく 日卯庵東子

刊一卷一冊 江戸中期 27-361 L66633

○明和八年(1771)刊、袋綴、黄海松茶色無地原表紙、楮紙、16.1×9.0^サ、単辺、一部墨界、七三丁、漢・平・梵・

韓、訓点付刻、絵図(墨印)、一天萬国圖・五藏六府内系の図

等)、書入(墨)、明和八年自序、跋なし、虫損、見返し後

補

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔前見返し〕(墨筆) 皇都

木村佳平所持

〔後見返し〕(墨筆) 文政六年

未三月廿八日求之

〔外題〕『新名数綱目』

〔内題〕・序・目録・卷首・尾・小口下・柱…『新名数』

〔刊記〕明和八年辛卯 江戸芝神明前三嶋町

奥村喜兵衛

〔新板繪入〕人倫重宝記 じんりんちようほうき

刊五卷一冊(巻二四欠) 江戸中期 27-319 L63257

○元禄九年(1696)刊、袋綴、海老茶色^レ繫ぎ(艶出)原表

紙、楮紙、22.4×15.5^サ、単辺、無界、五八丁、一頁一〇

行、漢・平、絵図(墨印)、序跋なし、貼紙、三冊合綴(巻

一三五)、他二冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、〔東大〕、国語、「贖庫」、「不忍文

庫」、「阿波國文庫」

〔表紙〕(右・直・朱)二巻四卷欠

〔外題〕『新板／繪入』人倫重寶記「一三／五終／二四欠

之』*傍線部墨筆

〔内題〕・①目録…『人倫重寶記(しんりんてうほうき)』

・③⑤目録…『人倫重寶記(しんりんちやうほう

き)』

・①③卷首…『人倫重寶記(しんりんてうほうき)』

・⑤卷首…『人倫重寶記(しんりんちやうほうき)』

・柱…『人倫』

〔刊記〕元禄九年^(元禄)乙子初春吉祥日

書林

大坂 久保田菟兵衛

京 中 野彦三郎

板

新令字解 しんれいじかい 荻田嘯

刊一卷一冊 江戸後期 27-345-11 L67051

○慶応四年(1868)刊、袋綴、錆浅葱色縦刷毛目原表紙、楮紙、83×17.8^サ、左右双边、墨界、二六丁、一頁一二行、

漢・片、慶応四年阪谷素序、跋なし、他一六冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 荻田嘯著

〈外題〉『新令字解 全』

〈内題〉扉・卷首・尾・背：『新令字解』

・柱：『新令字解』

〈刊記〉慶應四年戊辰六月上梓

大阪心齋橋通南葦子目

大野木市兵衛

同 所

松 村九兵衛

同 北久太郎町

柳 原喜兵衛

増補新令字解 ぞうほしんれいじかい

荻田嘯輯・東條永胤増補

刊一卷一冊 明治期 27-349 L62820

○明治三年(1870)刊、袋綴、錆青磁色布目地に松皮菱紋原表紙、楮紙、7.9×18.0^サ、左右双边、墨界、一二九丁、一頁一二行、漢・片、訓点付刻、書入(墨)、慶応四年

(1868) 阪谷素序、跋なし、広告、他四冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕

〈表紙〉(右・直・朱) 荻田嘯著

〈外題〉『増補新令字解 全』

〈内題〉見返し・卷首・尾・柱：『増補新令字解』

・背：『新令字解』

〈刊記〉明治元戊辰年刻成

明治三庚午年増補

御用御書物師

東京日本橋通葦子目
須原屋茂兵衛

隅田川往来 すみだがわおらら

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67175

○江戸後期刊、袋綴、沈香茶色無地原表紙、楮紙、17.5×2.9^サ、单边、無界、八丁、一頁五行、漢・平、図(墨印、見返し)、序跋なし、他一〇冊と合帙

〈印記〉道、東図、国語

〈外題〉『隅田川往来』

〈内題〉見返し・卷首：『隅田川往来(すみだがわおらら)』

・柱：『隅田』

駿河状 するがじょう 間宮晝平次

写一巻一冊 江戸中期 27-321 L66644

○正徳四年(1714)写、袋綴、砂色丸に花菱散らし地(薄黄押型)原表紙、楮紙、27.0×19.5^サ、無辺、無界、一四丁、一頁五行、漢、訓点付刻、序跋なし、二書合綴(応仁記一札)、他五冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語、「黒川光隆藏」

〔表紙〕(右・直・墨) 春村寫本

〔外題〕『駿河状 (朱) 慶長十七年』

〔内題〕・扉…『駿河状』

〔奥書〕 皆正徳四甲午六月上五写之

〔補訂〕

印度紙葉考証 いんどじょうこうしょう 行智

写一巻一冊 江戸後期 27-295 L67375

○嘉永六年(1853)写、袋綴、梅染色無地原表紙、楮紙、26.6×18.9^サ、無辺、無界、二八丁、一頁九行、漢・片・梵・訓、絵図(筆図等)、書入(墨)、天保三年(1832)自序、跋なし、他一冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 行智著

〔外題〕『悉曇字記真釋附録(印度紙葉考證)』

〔内題〕・扉・序…『印度紙葉考證(字記真釋附録)』

・巻首…『印度紙葉考證』

・尾…『印度紙葉考』

・小口下…『悉曇真尺付録』

〔奥書〕 右印度紙葉考及多羅葉略説二巻者為

円明院行智大阿闍梨耶十三回忌追悼以履筆

書寫卒業了

南无當來導師弥勒佛

嘉永六年丑弥生十三日

梅之房教寛

菅公聖撰十二月往来之文

かんこうせいせんじゅうにつげおうらいのおん

写一巻一冊 江戸中期 27-313 L66879

○宝暦七年(1757)写、袋綴、蘇芳香色無地原表紙、楮紙、21.5×13.4^サ、無辺、無界、六・五丁、一頁一〇行、漢・訓、序跋なし、虫損、三書合写(翰堂階梯・見聞雜書録)、他七冊と合帙

〔印記〕頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「長嶋」、「安直」

直」

〔表紙〕(右・直・墨)〔付〕翰堂階梯

〔外題〕『菅公聖撰十二月往来之文(并雜録)全』

〔内題〕・巻首…『菅公聖撰十二月往来之文』

・小口下…『見聞雜書録』

〔巻尾〕

此文者所聞

菅公之聖撰也永傳家可為至寶者也

寶曆七丁丑年初秋穀旦

石上亭主人長嶋安昌十六歳頓首拜寫之

〔後見返し〕 華山堂潜龍山人

芝口源助町住人

東都 伊勢屋為吉 所持

石上亭主人

長嶋安昌十六歳書寫之

〔後見返し〕 華山堂潜龍山人

東都 芝口源助町住人

伊勢屋為吉

所持

神名日文伝 かなひふみでん 平田篤胤

刊二巻二冊・附録一冊 江戸後期

26-137 L66505 ~ 66507

翰堂階梯 かんどうかいてい

写一卷一冊 江戸中期 27-313 L66879

○宝暦七年(1757)写、袋綴、蘇芳香色無地原表紙、楮紙、

21.5 × 13.4^サ、無辺、無界、二七・五丁、一頁一〇行、漢

・訓、序跋なし、虫損、三書合写(菅公聖撰十二月往来之文

・見聞雜書録)、他七冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「長嶋」、「安

直

〔表紙〕(右・直・墨)〔付〕翰堂階梯

〔外題〕『菅公聖撰十二月往来之文(并雜録)全』

〔内題〕・巻首・尾…『翰堂階梯』

・小口下…『見聞雜書録』

〔巻尾〕 維時寶暦七歳舎丁丑仲秋上浣

○江戸後期刊、袋綴、鈍花色布目地原表紙、楮紙、26.5 ×

18.4^サ、単辺、無界、上四七・下三七・附録二四丁、一頁一

〇行、漢・片・平・神代文字、訓点付刻、神代文字表、書入

(朱墨)、岩崎長世序、源小笠原以忠跋、虫損、貼紙、広告

(伊吹酒屋先生及門人著述刻成之書目)

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 篤胤輯

〔見返し〕(右・直・朱) 日文ノ名義〔廿二ノ左〕

〔外題〕『神字日文傳 上』

〔内題〕・巻首(上下)・柱…『神字日文傳』

・巻首(附録)…『疑字篇(日文傳附録)』

・小口下…『日文傳』

錦耕商売往来 きんこうしょうばいおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-312 L67202

○文久二年(1862)刊、袋綴、水色無地原表紙、楮紙、25.2×17.2^サ、単辺、無界、一丁、一頁五行、漢、訓点付刻、絵図(墨印、萬積物之圖式等)、序跋なし、他八冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 文久二年再板本

〈外題〉『謬字改正』錦耕商売往来 平假名附』

〈内題〉・見返し:『商賣往来』

・巻首・尾:『商賣往来(しやうばいわうらい)』

・柱:『商賣』

〈刊記〉文久二壬戌年六月再板

江戸馬喰町二丁目

地本錦繪問屋 山口屋藤兵衛板

經典熟字辨 けいてんじゅくじべん

↓ 四書熟字辨 ししよじゅくじべん

藝林枝葉 げいりんしやう 村田了阿

写七卷二冊 江戸後期 26-59 L63239・63240

○天保十四年(1843)写、袋綴、鳥の子色丸に花菱散らし

(薄黄押型)原表紙、楮紙、26.7×19.3^サ、無辺、無界、上五九・下八一丁、一頁一〇行、漢、序跋なし

〈印記〉頼、(頼)、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(上卷右上・直・墨)了阿著 春村寫本

(朱) 本名 事物類字

(上卷右下・直・朱) 卅三

〈外題〉『秋林枝葉 上』

〈内題〉・巻首:『事物類字』

・小口下:『秋林枝葉』

〈巻尾〉此書はもと了阿聖のすさひなるを誰やらむ／増補などしつる本にて静慮のをちのつたへ／もたるを老翁よりこひ得て寫しつるなりたゞし／事物類字はもとの名にて今ひしりの清書の本／には秋林枝葉とあらため題せりかみのくたり藍を／もて書いれしつるはその清書本はたひしりに／乞もてこたひ我校合せるなり／天保十四年三月／黒河春村

見聞雑書録 けんぶんざつしよろく

写一卷一冊 江戸中期 27-313 L66879

○宝暦七年(1757)写、袋綴、蘇芳香色無地原表紙、楮紙、21.5×13.4^サ、無辺、無界、一・五丁、一頁一〇行、漢・訓、序跋なし、虫損、三書合写(菅公聖撰十二月往来之文・翰堂階梯)、他七冊と合帙

〔印記〕 頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「長嶋」、「安直」

校正悉曇藏 こうせいしたんぞう
↓ 〔校正〕 悉曇藏 したんぞう

〔表紙〕 (右・直・墨) 〔付〕 翰堂階梯

〔外題〕 『菅公聖撰十二月往来之文〔并雜錄〕全』

詞葉新雅 ことばのしんが ↓ しようしんが

〔内題〕・卷首：『見聞雜書錄』

・背：『石上亭藏書』

作文大体 さくもんだいたい

・小口下：『見聞雜書錄』

↓ 詩文大体 しぶんだいたい

〔巻尾〕 長嶋安昌十六歳書

〔後見返し〕 華山堂潜龍山人

東都 芝口源助町住人

伊勢屋為吉

所持

(ふじもと あかり 日本学術振興会特別研究員・PD)
(いむ じよん 大学院人文社会科学系研究科 博士課程三年)
(たなか そうた 大学院人文社会科学系研究科 博士課程一年)
(ひらのう いちそう 大学院人文社会科学系研究科 修士課程二年)